

教科	語	学年	第6学年
----	---	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	
自分との対話	2	質問に答えるかたちで自分のことを話そう 自分との対話 教科書:P8 ◇自分のことを客観的に捉えて話す。	◎言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。(11A7)	◎「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討している。(A117)	・積極的に自分のことを客観的に捉え、今までの学習を生かして質問について考えようとしている。
風景 純銀もざいく	1	楽しく声に出して読もう 風景 純銀もざいく 教科書:P10 □繰り返しの響きや意味に気をつけて音読し、言葉の意味を考える。 ☆学習用語:音読/詩	◎比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。(11ク) ○文章を音読したり朗読したりしている。(11ケ)	◎「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。(O11エ)	・すすんで言葉の意味を考え、繰り返しの響きや意味に気をつけて音読しようとしている。
あの坂をのぼれば	2	一 情景描写に着目して感想を話し合おう あの坂をのぼれば 教科書:P14 □情景描写に着目して登場人物の心情の変化を想像し、物語の読みを深める。 ★ここが大事:物語の読みを深める ☆学習用語:登場人物/情景/作者	◎思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使ったとみに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使いかたに対する感覚を意識して、語や語句を使っている。(11オ) ○文の中で語句の繰り返しや語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。(11カ)	◎「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。(O11イ) ○「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。(O11エ)	・すすんで情景描写に着目して読み、学習の見通しをもって感想を話し合おうとしている。
考えを図や表に	3	図に表して整理しよう 考えを図や表に 教科書:P22 ■目的や意図に応じて、考えや意見を図に書き出して、関係づけたり比較したりすることができる。 ☆学習用語:課題/情報/インターネット/比べる/共通点/相違点	◎情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。(12イ)	◎「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。(B117)	・粘り強く伝えたいことを明確にしようとし、学習の見通しをもって考えや意見を図に書いてまとめようとしている。
春はあけぼの	4	言葉の文化① 春はあけぼの 教科書:P24 △『枕草子』の文章にふれ、リズムや響きを味わいながら音読し、『枕草子』ふうの文章を書く。	◎親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。(13A)	◎「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。(B11カ) ○「読むこと」において、文章を読んだあとで自分の意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(O11イ)	・すすんで語感や言葉の使いかたに対する感覚を意識し、学習の見通しをもって『枕草子』ふうの文章を書こうとしている。
主語と述語の対応	2	言葉の広場① 主語と述語の対応をかくにんしよう 教科書:P30 △主語と述語の対応を確認して、文のねじれに気づき、正しく直す。 ☆学習用語:主語/述語/伝える/漢字	◎文の中で語句の繰り返しや語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。(11カ)		・積極的に主語と述語の対応について理解し、今までの学習を生かして、文のねじれに気づき、正しく直そうとしている。
三字以上の熟語の精	1	漢字の広場① 三字以上の熟語の構成 教科書:P32 △三字以上の熟語の構成について理解を深め、由来に関心をもつ。 ☆学習用語:構成/熟語/話し合う	◎思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使いかたに対する感覚を意識して、語や語句を使っている。(11オ)		・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題にそって、学習の見通しをもって熟語の由来に関心をもつべくしようとしている。
五年生で学んだ漢字	1	五年生で学んだ漢字① 教科書:P34 △絵を見て想像したことをもとに、五年生で学んだ漢字などを使って文を作り、書く。	第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を精んでいる。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。(11ニ)	◎「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。(B11イ)	・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題にそって、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。
アイスは暑いほどおど	1	二 文章と資料をあわせて読み、筆者の考えをとらえよう アイスは暑いほどおいしい?—グラフの読み取り 教科書:P36 □グラフについての説明を生かしてグラフを読み取り、全体の傾向や変化について説明する。	◎情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。(12イ)	◎「読むこと」において、事実と感想、意見などの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。(O117)	・すすんでグラフの意味や構成要素を理解しようとし、これまでの経験を生かして、どのような傾向や変化が読み取れるか、考えようとしている。
雪は新しいエネルギー	6	二 文章と資料をあわせて読み、筆者の考えをとらえよう 雪は新しいエネルギー—未来へつなぐエネルギー社会 教科書:P38 □雪エネルギーの利用に対する筆者の主張と取り上げた事例の関係について、文章と資料を合わせながら読み、筆者の説明の仕方について考えをまとめる。 ★ここが大事:筆者の説明の工夫をとらえる	◎情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。(12イ)	◎「読むこと」において、目的や意図に応じて、書かれたことについて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。(B117)	・今までの学習を生かして、筆者の主張と取り上げた事例の関係について、文章と資料を合わせながら粘り強く読み、筆者の説明の仕方について考えをまとめようとしている。
パネルディスカッション	6	三 立場を明確にして主張しよう パネルディスカッション—地域の防災 教科書:P52	◎思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使いかたに対する感覚を意識して、語や語句を使っている。(11オ)	◎「話すこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめている。(A11オ)	・意見の違いを大事にながら粘り強く話し合い、学習の見通しをもって考えを深めようとしている。
みんなで作ろうパン	4	三 立場を明確にして主張しよう みんなで作ろうパンフレット 教科書:P58 ■相手や目的に応じて内容や構成を考え、パンフレットを作る。 ★ここが大事:パンフレットで知らせる ☆学習用語:パンフレット/パネルディスカッション/立場/構成/アンケート	◎情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。(12イ)	◎「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見を区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。(B117)	・積極的に相手や目的に応じて内容や構成を考え、学習課題にそってパンフレットを作ろうとしている。
雨	1	言葉の文化② 雨 教科書:P62	◎語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使いかたに対する感覚を意識して、語や語句を使っている。(11オ)	◎「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。(B117)	・粘り強く「雨」を扱った言語表現を集め、学習の見通しをもって「言葉ノート」を作ろうとしている。

世代による言葉のち	2	言葉の広場② 世代による言葉のちがい 教科書:P64 △世代による言葉の違いについて理解し、相手や場面に応じて適切な言葉を選んで使うことができるようにする。 ☆学習用語: 世代による言葉の違い	◎ 語句の由来などに興味をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付く、共通語と方言との違いを理解している。また、仮名及び漢字の由来、特異などについて理解している。(3)ウ)	○ 「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えをあげたりまとめている。(A1)イ)	・積極的に世代による言葉の違いについて理解し、学習課題にそって相手や場面に応じて適切な言葉を選んで使おうとしている。
複数の意味をもつ漢	1	漢字の広場② 複数の意味をもつ漢字 教科書:P66 △複数の意味をもつ漢字が構成する熟語の意味に関心をもつ。 ☆学習用語: 象形文字	◎ 語句の由来などに興味をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付く、共通語と方言との違いを理解している。また、仮名及び漢字の由来、特異などについて理解している。(3)ウ)		・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見直しをもつて複数の意味をもつ漢字が構成する熟語の意味を考えようとしている。
五年生で学んだ漢字	1	五年生で学んだ漢字② 教科書:P68 △絵を見て想像したことをもとに、五年生で学んだ漢字などを使って文を作り、書く。	◎ 第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使おうとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。(1)エ)	○ 「書くこと」において、筋道の通った文章とるように、文章全体の構成や展開を考えている。(B1)イ)	・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題にそって、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。
川とノリオ	7	四 表現が読み手にあたえる効果について考えよう 川とノリオ 教科書:P70 □優れた表現を味わいながら、人物の心情を読み、優れた表現についての感想を話し合う。	◎ 比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。(1)ク) ◎ 文章を音読したり朗読したりしている。(1)ケ)	○ 読むことにおいて、人物や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を味わいながら、自分の考えをまとめていく。(1)イ) ○ 読むことにおいて、文章を読んで自分の感想や印象を共有し、自分の考えを広げている。(1)イ)	・すでに優れた表現を味わいながら、人物の心情を読み、学習の見直しをもつて優れた表現についての感想を話し合うとしている。
地域の施設を活用し	1	読書の広場① 地域の施設を活用しよう 教科書:P92 △身のまわりで情報を集めることのできる施設があることを知る。	◎ 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解している。(2)イ)	○ 「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表を結び付けたり必要な情報を身付けたり、読書の進め方について考えたりしている。(2)イ)ウ)	・地域の施設について調べ、情報収集のための活用方法を考えようとしている。
ひろがる読書の世界	1	読書の広場② ひろがる読書の世界 教科書:P94 △特別な一冊を紹介したり、伝記の人物から学んだことを漢字で表したりする活動をおこなって、日常的に読書に親しむ。	◎ 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げること役に立つことに気付いている。(3)オ)	○ 「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(3)イ)カ)	・読書生活を振り返り、「特別な一冊」を紹介し合った、これからの読書生活を考えたりしている。
聞かせて！「とって	2	相手の思いを考えながら聞こう 聞かせて！「とっておき」の語 教科書:P96 ◇話し手の意図を考慮しながら聞き、自分の意見と比べて考えをまとめ	◎ 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。(1)ア)	○ 「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞くこととする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(A1)エ)	・積極的に話し手の意図を考慮し、今までの学習を生かして自分の意見と比べて考えをまとめようとしている。
イナゴ	1	詩を読もう イナゴ 教科書:P98 □凝縮された言葉の美しさや豊かさを味わいながら、詩の世界を楽しむ。 ☆学習用語: 連	◎ 比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。(1)ク) ◎ 文章を音読したり朗読したりしている。(1)ケ)	○ 「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。(3)イ)エ)	・積極的に言葉の広がりを楽しむ、学習課題にそって詩の世界を楽しもうとしている。
「知恵の言葉」を集め	1	言葉の文化③ 「知恵の言葉」を集めよう 教科書:P100 △昔から広く継承されてきた「知恵の言葉」を知ることによって、言語文化の奥深さに気がつくとともに、自らの体験をもとに新たな「知恵の言葉」を創作する。	◎ 思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使おうとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語感を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に對する感覚を意識して、話や語句を使っている。(1)オ)	○ 「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたい内容を明確にしている。(B1)ア)	・すでに語感や言葉の使い方に對する感覚を意識し、学習の見直しをもつて自分の「知恵の言葉」を作ろうとしている。
あなたは作家	5	主人公の登場人物の心情を捉えよう あなたは作家 教科書:P102 ■写真から想像を膨らませ、展開を考えて物語を作る。 ▲ここが大事、物語を作る ☆学習用語: 中心人物/視点/プロット/伏線/登場人物/感情描写	◎ 文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。(1)カ)	○ 「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。(B1)イ)	・積極的に物語のつくりの特徴について理解し、学習課題にそって写真から想像を広げ、展開を考えて物語を作ろうとしている。
なぜ、わかり合えない	3	言葉の広場③ なぜ、わかり合えないのかのな? 教科書:P108 △伝え方次第で自分の考えが伝わらないことを理解し、自分の考えを適切に伝える。	◎ 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。(1)ア)	○ 「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(A1)エ)	・すでに、言葉には伝え方次第で相手に自分の考えがうまく伝わらないことに気づき、見直しをもつて、自分の考えを適切に伝えようとしている。
熟語の使い分け	1	漢字の広場③ 熟語の使い分け 教科書:P112 △意味のよ(似た)熟語の使い方の違いを理解し、使い分けよう。 ☆学習用語: 熟語	◎ 思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使おうとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語感を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に對する感覚を意識して、話や語句を使っている。(1)オ)		・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見直しをもつて、意味のよ(似た)熟語の使い方の違いを理解し、使い分けようとしている。
五年生で学んだ漢字	1	五年生で学んだ漢字③ 教科書:P116 △絵を見て想像したことをもとに、五年生で学んだ漢字などを使って文を作り、書く。	◎ 第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使おうとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。(1)エ)	○ 「書くこと」において、文章全体の構成や書き出し方などに着目して、文や文章を整えている。(B1)オ)	・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題にそって、教科書の絵を説明する文を書こうとしている。
つながる ひろがる	1	国語の学習 つながる ひろがる 教科書:P116 ◇半年間の国語学習を振り返ったり、これからの学習について考えたりして、計画的に学習できるようにする。	◎ 話の構成や展開、話の種類とその特徴について理解している。(1)カ)	○ 話すことにおいて、目的や意図に応じて、自分の話の筋道をめき、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたい内容を明確にしている。(B1)ア)	・積極的に上巻の教科書での国語学習を振り返ったり、これからの学習について考えたりして、今までの学習を生かして計画的に学習しようとしている。

言葉と私たち	2	<p>言葉と私たち 教科書 P190</p> <p>○言葉に対する自分の考えを書き、言葉への関心をもち、 ※学習用語：教科書/難読語/難読語</p>	<p>◎話し言葉と書き言葉との違いに気付いている。(11イ)</p>	<p>◎「話すこと・聞くこと」において、話の内容が明確になるように、事実と感想、意見を区別するなど、話の構成を考えている。(A11イ)</p> <p>◎「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。(B11ア)</p>	<p>・すずんで言葉に対する自分の考えをもち、友達と交流したり書いたりすることをおして、言葉への関心を広げようとしている。</p>
同じ訓をもつ漢字	1	<p>漢字の広場④ 教科書 P192</p> <p>△異字同訓について理解を深め、関心をもち正しく使い分けられる。</p>	<p>◎思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。(11イ)</p>		<p>・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見直しをもって異字同訓について理解を深め、関心をもち正しく使い分けようとしている。</p>
五年生で学んだ漢字	1	<p>五年生で学んだ漢字⑤ 教科書 P194</p> <p>△絵を見て想像したことをもとに、5年生で学んだ漢字などを使って文を作り、書く。</p>	<p>◎前学年及び前学年の各学年において、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を学んでいる。また、当該学年以前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漢文書き、文や文章の中で使っている。(11)</p>	<p>◎「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見を区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き方を工夫している。(B11ア)</p>	<p>・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題にそって、教科書の絵を説明する文を書くとしている。</p>
津田梅子—未来をき	11	<p>六 絵を見て、書き方について自分の考えをまとめよう 津田梅子—未来をきからく人へへの思い 教科書 P196</p> <p>□絵を見て、登場人物の生き方をもとに、自分の未来について考える。 ★ここが大事：絵を見て読む ※学習用語：人物像/伝記/関係図</p>	<p>◎思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。(11イ)</p>	<p>◎「読むこと」において、文章を読んで感じたことについて、自分の考えをまとめ、自分の思いや考えを伝えたいことなど、自分の考えが伝わるように工夫している。(B11ア)</p>	<p>・学習課題にそって登場人物の生き方を書き、自分の考えをまとめ、人やもの、こととのつながりを探し、積極的に自分の考えをまとめようとしている。</p>
日本語の文字	2	<p>言葉の広場④ 日本語の文字 教科書 P114</p> <p>△日本語の文字の由来や特徴に関心をもち、適切に使い分けられる。 ※学習用語：倉敷文字/御幸文字/象形文字/特殊文字/訓/万葉仮名/假名/外来語</p>	<p>◎語句の由来などに関心をもち、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付く、共通語と方言との違いを理解している。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。(13ウ)</p>	<p>◎「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討している。(A11ア)</p>	<p>・積極的に日本語の文字の由来や特徴を理解し、今までの学習を生かして適切に使い分けようとしている。</p>
さまざまな読み方	1	<p>漢字の広場④ 日本語の文字 教科書 P120</p> <p>△同形異語や熟字訓、同字異訓についての理解を深め、言葉の使い方に興味をもつ。</p>	<p>◎思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにしている。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。(11イ)</p>		<p>・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習の見直しをもって同形異語や熟字訓、同字異訓についての理解を深め、言葉の使い方に興味をもつようとしている。</p>
出会った言葉をふりか	3	<p>ひらがら言葉 出会った言葉をふりか 教科書 P123</p> <p>■卒業生前に六年間の言葉の学びを振り返り成長を自覚するとともに、中学校での新しい言葉との出会いの希望をもつ。</p>		<p>◎「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討している。(A11ア)</p> <p>◎「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見を区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き方を工夫している。(B11ア)</p> <p>◎「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝えたい、自分の文章のよいところを見つけている。(B11ア)</p>	<p>・積極的に六年間の言葉の学びを振り返り、成長を自覚するとともに、中学校での新しい言葉との出会いの希望をもつようとしている。</p>

教科	国語 (書写)	学年	第6学年
----	------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
知りたいな 世界の「書く」伝えたな 日本の「書く」	2	○世界の文字文化や日本の文字文化を知り、興味・関心を高めている	B: 世界の文字文化や日本の文字文化について話合っている。	B: 世界の文字文化や日本の文字文化について考えている。	B: 世界や日本の文字文化、歴史について関心をもち、調べていこうという意識をもっている。
1 はじめの学習 ■学習の進め方 ■点画の種類 ■姿勢と持ち方、用具のあつかい方		○学習の進め方について確認する。 ○用具の並べ方や扱い方について確かめることができる。 ○よい姿勢や筆の持ち方について確かめることができる。 ○常によい姿勢やよい持ち方を意識して書くことができる。 ○練習用紙の作り方を確かめることができる。	B: 用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を理解している。 用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方が身についている。 これまでに学習した「筆圧」や「点画の種類」について理解している。	B: 用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方の良しあしを考えている。 筆の種の柔らかさや筆圧について考えている。	B: 用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を確かめようとしている。 他の書写場面でも、よい姿勢、筆の持ち方で、筆の種の柔らかさや筆圧、「点画の種類」を意識して書こうとする意識をもっている。
2 文字の大きさと配列 『歩む』	3	○文字の大きさと配列を理解することができる。 ○文字の大きさと配列に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○文字の大きさと配列を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	B: 用紙に対する文字の大きさと配列について理解している。 用紙に対する文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	B: 用紙に対する文字の適切な大きさと配列について考えている。	B: 他の文字や硬筆でも、用紙全体に対する文字の大きさと配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 メモ—話し合いメモ(書く速さを意識して)		○目的に合った書く速さについて理解することができる。 ○許容される書き方について知り、関心をもつことができる。	B: 目的に合った書き方について理解している。 許容される書き方について知っている。	B: さまざまな場面に適した書き方について、話し合っている。	B: メモの取り方を知り、他教科での学習活動や日常生活に生かしていこうとする意欲をもっている。 許容される書き方を知り、関心をもっている。
3 文字の組み立て方 (三つの部分) 『湖』	3	○三つの部分の組み立て方を理解することができる。 ○三つの部分の組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。 ○三つの部分の組み立て方を確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	B: 三つの部分の幅の違いと点画の形の変化について理解している。 三つの部分の組み立て方に気をつけて書いている。	B: 三つの部分の組み立て方について考えている。	B: 三つの部分の組み立て方に気をつけて書こうとしている。 他の文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気をつけて書こうとする意識をもっている。
(硬筆の学習) 文字の組み立て方(左右、上下、中と外)		○左右、上下、中と外の組み立て方について理解することができる。 ○左右、上下、中と外の組み立て方に気をつけて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	B: 左右、上下、中と外の組み立て方について理解している。 左右、上下、中と外の組み立て方に気をつけて書いている。	B: 左右、上下、中と外の部分の組み立て方について考えている。	B: 左右、上下、中と外の組み立て方に気をつけて、硬筆で書こうとしている。
【レッツ・トライ】 ノート—国語のノート	1	○学習内容が理解しやすいノートのまとめ方を理解することができる。 ○書写で学習した内容を、他教科での学習に生かしていく意欲をもち、工夫して書くことができる。	B: 学習内容が理解しやすいノートのまとめ方についてわかっている。 学習内容が理解しやすいように工夫してノートをまとめている。	B: 学習内容が理解しやすいノートのまとめ方について考えている。	B: 書写以外の学習場面でも、わかりやすい書き方を工夫して書こうとしている。
【レッツ・トライ】 リーフレット—校外学習のリーフレット	1	○用紙全体に対する文字の大きさや余白のとり方に気をつけて、配列を整えて書くことができる。 ○読み手にわかりやすく効果的に伝えるための、筆記具の工夫について理解することができる。 ○書写で学習した内容を、学校生活に生かしていく意欲をもち、丁寧に書くことができる。	B: 読みやすく書くための基準について理解している。 用紙に対する文字の大きさ、行の中心、余白、行頭の位置に気をつけて書いている。	B: 読みやすく効果的に伝えるための書き方を考えている。	B: 書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活に生かしていく意欲をもっている。
【知りたい 文字の世界】 文字の旅		○日本の文字の歴史について知り、文字に対する興味・関心を高めることができる。 ○平仮名のもとになる漢字を知り、文字に対する興味・関心を高めることができる。			B: 文字の成り立ちについて関心をもち調べている。
4 文字の大きさと配列、点画のつながり 『思いやり』		○文字の大きさと配列、点画のつながりについて理解することができる。 ○文字の大きさと配列、点画のつながりに気をつけて字形を整えて書くことができる。 ○文字の大きさと配列、点画のつながりを確かめて、硬筆で字形を整えて書くことができる。	B: 点画のつながりについて理解している。 配列のポイントについて理解している。 点画のつながりに気をつけて書いている。 用紙に対する文字の大きさに気をつけて、文字の中心を行の中心に揃えて書いている。	B: 点画のつながりについて考えている。 用紙に対する文字の大きさと配列について考えている。	B: 点画のつながりについて関心をもっている。 配列に気をつけて書こうとしている。
【知りたい 文字の世界】 私たちと文字		○日常生活で見られるさまざまな文字を探し、文字に対する関心を高めることができる。 ○日常生活で見られるさまざまな文字の印象について、話し合うことができる。	B: 日常生活のなかで見られるさまざまな文字について知っている。	B: 日常生活のなかで見られるさまざまな文字について話し合い、考えている。	B: 日常生活のなかで見られるさまざまな文字について、調べようとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 文化—『枕草子』を書く	1	○文字の大きさと配列に気をつけて書くことができる。	B: 文字の大きさと配列について理解している。 文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	B: 文字の大きさと配列について考えている。	B: 伝統的言語文化の教材を書く意欲をもっている。 文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。 書写以外の学習場面でも、文字の大きさと配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
5 文字の大きさと配列、点画のつながり(小筆) 『名月や池をめぐりて夜もすがら』	3	○文字の大きさと配列、点画のつながりについて理解することができる。 ○文字の大きさと配列、点画のつながりに気をつけて書くことができる。	B: 文字の大きさと配列について理解している。 点画のつながりについて理解している。 用紙全体に対する文字の大きさに気をつけて、行の中心をそろえて書いている。 点画のつながりに気をつけて書いている。	B: 用紙全体に対する文字の大きさに気をつけて考えている。	B: 他の文字や硬筆でも、用紙全体に対する文字の大きさや点画のつながりに気をつけて書こうとする意識をもっている。 配列や点画のつながりについて関心をもっている。
【レッツ・トライ】 小筆—小筆を生かして書く	2	○小筆を学習や生活のなかで生かす活動に、意欲的に取り組むことができる。 ○筆使いに気をつけて、小筆で書くことができる。 ○行の中心や余白のとり方に気をつけて書くことができる。	B: 小筆の持ち方や筆使い、配列について理解している。 筆使いに気をつけて、小筆で書いている。 配列や余白のとり方に気をつけて書いている。	B: 小筆の持ち方や筆使い、配列について考えている。	B: 小筆を学習や生活のなかで生かす活動に、意欲的に取り組もうとしている。 日常生活においても、小筆の持ち方や筆使い、配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
4 文字の大きさと配列、点画のつながり 『思いやり』	4	○好きな言葉を選び、自分のめあてを設定し、めあてに気をつけて書くことができる。 ○6年間学習したことを生かして、意欲的に取り組むことができる。 ○毛筆で選んで書いた言葉を、硬筆で書いて確かめることができる。	B: これまで学習した配列や字形の整え方について理解している。 自分で選んだめあてに沿ったポイントに気をつけて書いている。	B: 6年間学習したことを生かして、自分のめあてを選んでいる。	B: 6年間学習したことを生かして、自分のめあてを設定し、書こうとしている。 他の学習場面においても、字形の整え方や文字の大きさに気をつけて、配列よく書こうとする意識をもっている。

書きぞめ 『理想』 『夢の実現』	4	<p>○床の上や立って書くときの姿勢、筆の持ち方に気をつけて、これまでの学習を生かして書くことを理解することができる。</p> <p>○文字の大きさや組み立て方に気をつけて、字形を整えて書くことができる。</p> <p>○文字の中心に気をつけて書くことができる。</p>	<p>B：書きぞめの姿勢や筆の持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心について理解している。</p> <p>これまで学習した文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書いている。</p>	<p>B：書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。</p>	<p>B：書きぞめに関心をもち、書こうとしている。</p> <p>他の学習の書写場面でも、よい姿勢や筆の持ち方、文字の大きさや組み立て方、文字の中心に気をつけて書こうとする意識を持っている。</p>
6 学習のまとめ 『旅立ちの時』	3	<p>○これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで、めあてに気をつけて書くことができる。</p> <p>○文字の大きさに気をつけて書くことができる。</p> <p>○学習したことを生かして、硬筆で書いて確かめることができる。</p>	<p>B：これまで学習した内容について理解している。</p> <p>これまで学習したことを生かして、自分の課題に気をつけて書いている。</p> <p>文字の大きさや配列に気をつけて書いている。</p>	<p>B：1年間の学習を振り返り、自分の課題について考えている。</p> <p>文字の大きさや配列に気をつけて書こうとしている。</p>	<p>B：1年間の学習を振り返り、自分の学習の成果を確かめようとしている。</p> <p>他の学習場面でも、文字の大きさや配列など、これまで学習したことに気をつけて書こうとする意識を持っている。</p>

教科 社会

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1. わたしたちのくらしと日本国憲法	8	我が国の政治の働きについて、日本国憲法の基本的な考え方に着目して、見学・調査したり各種の資料などで調べたりしてまとめることで、我が国の民主政治を捉え、日本国憲法が国民生活に果たす役割を考え、表現することを通して、日本国憲法は国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていることや、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①日本国憲法の基本的な考え方について、見学・調査したり各種の資料などで調べたりして、必要な情報を読み取り、我が国の民主政治を理解している。②調べたことを図表や文などにまとめ、日本国憲法は国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていることや、現在の我が国の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解している。	①日本国憲法の基本的な考え方に着目して、問いを見いだし、我が国の民主政治について考え、適切に表現している。②日本国憲法の基本的な考え方と国民生活を関連付けて、日本国憲法が国民生活に果たす役割を考え、適切に表現している。	①日本国憲法の基本的な考え方について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りたりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
2. 国の政治のしくみと選挙	5	我が国の政治の働きについて、日本国憲法の基本的な考え方に着目して、見学・調査したり各種の資料などで調べたりしてまとめることで、我が国の民主政治を捉え、国会、内閣、裁判所と国民生活との関わりを考え、表現することを通して、立法、行政、司法の三権がそれぞれの役割を果たしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①日本国憲法の基本的な考え方について、見学・調査したり各種の資料などで調べたりして、必要な情報を読み取り、我が国の民主政治を理解している。②調べたことを図表や文などにまとめ、立法、行政、司法の三権がそれぞれの役割を果たしていることを理解している。	①日本国憲法の基本的な考え方に着目して、問いを見いだし、我が国の民主政治について考え、適切に表現している。②国会、内閣、裁判所と国民生活との関わりを考えたり、学習したことを基に政治への関わり方について多角的に考えたりして、適切に表現している。	①日本国憲法の基本的な考え方について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りたりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。②よりよい社会を考え、学習したことを社会生活に生かそうとしている。
(選択単元)3. 子育て支援の願いを実現する政治	6	我が国の政治の働きについて、政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、見学・調査したり各種の資料で調べたりしてまとめることで国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現することを通して、国や地方公共団体の政治の取組を捉え、表現することを通して、国や地方公共団体の政治の取組と国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、見学・調査したり各種の資料で調べたりして、必要な情報を読み取り、国や地方公共団体の政治の取組を理解している。②調べたことを図表や文などにまとめ、国や地方公共団体の政治は、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解している。	①政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、問いを見いだし、国や地方公共団体の政治の取組について考え、適切に表現している。②国や地方公共団体の政治の取組と国民生活を関連付けて政治の働きを考え、適切に表現している。	①我が国の政治の働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りたりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
(選択単元)3. 震災復興の願いを実現する政治	6	我が国の政治の働きについて、政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、見学・調査したり各種の資料で調べたりしてまとめることで国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現することを通して、国や地方公共団体の政治の取組を捉え、表現することを通して、国や地方公共団体の政治の取組と国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、見学・調査したり各種の資料で調べたりして、必要な情報を読み取り、国や地方公共団体の政治の取組を理解している。②調べたことを図表や文などにまとめ、国や地方公共団体の政治は、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解している。	①政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、問いを見いだし、国や地方公共団体の政治の取組について考え、適切に表現している。②国や地方公共団体の政治の取組と国民生活を関連付けて政治の働きを考え、適切に表現している。	①我が国の政治の働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りたりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
1. 縄文のむらから古墳のくにへ	9	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、代表的な文化遺産などに着目して、遺跡や地図、年表などの資料で調べ、世の中の変化の様子を考え、表現することを通して、狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)による統一の様子を手掛かりに、むらからくにへと変化したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、代表的な文化遺産などについて、遺跡や地図、年表などの資料で調べ、狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)による統一の様子を手掛かりに、②調べたことを年表や文などにまとめ、むらからくにへと変化したことを理解している。	①世の中の様子、代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)について考え、適切に表現している。②狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)による統一の様子を関連付けたり総合したりして、世の中の変化の様子を考え、適切に表現している。	①狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷(大和政権)による統一の様子について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りたりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
2. 天皇中心の国づくり	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、この頃の世の中の様子と考え、表現することを通して、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子を手掛かりに、天皇を中心とした政治が確立されたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子を理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、天皇を中心とした政治が確立されたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子について考え、適切に表現している。②大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営の様子を関連付けたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	①摂取、大化の改新、大仏造営の様子について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りたりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
3. 貴族のくらし	3	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や年表、その他の資料で調べ、この頃の文化の特色を考え、表現することを通して、貴族の生活や文化を手掛かりに、日本風の文化が生まれたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習してきたことを基に我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとする態度を養う。	①貴族の生活や文化などについて、文化財や年表、その他の資料で調べ、日本風の文化が生まれたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、貴族のくらしやこの頃の文化の特色を考え、適切に表現している。	①主体的に学習問題を追究・解決し、学習してきたことを基に長い歴史を経て築かれてきた我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとしている。
4. 武士の世の中へ	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きなどに着目して、地図や年表などの資料で調べ、この頃の世の中の様子を考え、表現することを通して、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いを手掛かりに、武士による政治が始まったことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きなどについて、地図や年表などの資料で調べ、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いを理解している。②調べたことを年表や文などにまとめ、武士による政治が始まったことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きなどに着目して、問いを見いだし、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いについて考え、適切に表現している。②源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いを関連付けたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	①源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りたりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
5. 今に伝わる室町文化	3	我が国の歴史上の主な事象について、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化や地図、年表などの資料で調べ、この頃の文化の特色を考え、表現することを通して、京都の室町に幕府が置かれた頃の代表的な建造物や絵画を手掛かりに、今日の生活文化につながる室町文化が生まれたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習してきたことを基に我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとする態度を養う。	①京都の室町に幕府が置かれた頃の代表的な建造物や絵画について、文化財や地図、年表などの資料で調べ、今日の生活文化につながる室町文化が生まれたことを理解している。	①人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、京都の室町に幕府が置かれた頃の代表的な建造物や絵画や、この頃の文化の特色を考え、適切に表現している。	①主体的に学習問題を追究・解決しようとし、学習してきたことを基に長い歴史を経て築かれてきた我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとしている。

6. 戦国の世から天下統一へ	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、地図や年表、その他の資料で調べ、戦国の世の統一に果たした織田信長、豊臣秀吉の役割を考え、表現することを通して、キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を手掛かりに、戦国の世が統一されたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、地図や年表、その他の資料で調べ、キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を理解している。 ②戦ったことを年表や文などにまとめ、戦国の世が統一されたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや文化遺産などに着目して、問いを見だし、キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一について考え、適切に表現している。 ②キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を関連付けたり総合したりして、戦国の世の統一に果たした織田信長、豊臣秀吉の役割を考え、適切に表現している。	①キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
7. 江戸幕府と政治の安定	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や地図、年表などの資料で調べ、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考え、表現することを通して、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を手掛かりに、武士による政治が安定したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、文化財や地図、年表などの資料で調べ、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、武士による政治が安定したことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制について考え、適切に表現している。 ②江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を関連付けたり総合したりして、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考え、適切に表現している。	①江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。
8. 町人の文化と新しい学問	5	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や年表、その他の資料で調べ、この頃に栄えた町人の文化や新しい学問を生み出した人物の業績を考え、表現することを通して、歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学を手掛かりに、町人の文化が栄え新しい学問がおこったことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、学習してきたことを基に長い歴史を経て築かれてきた我が国の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、文化財や年表、その他の資料で調べ、歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学を理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、町人の文化が栄え新しい学問がおこったことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、この頃に栄えた町人の文化や新しい学問を生み出した人物の業績を考え、適切に表現している。	①歌舞伎や浮世絵、国学や蘭学について、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
9. 明治の国づくりを進めた人々	7	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や地図、年表などの資料で調べ、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の変化を考え、表現することを通して、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを手掛かりに、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、文化財や地図、年表などの資料で調べ、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見出し、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて考え、適切に表現している。 ②黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを関連付けたり総合したりして、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の変化を考え、適切に表現している。	①黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
10. 世界に歩み出した日本	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを手掛かりに、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、地図や年表などの資料で調べ、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などについて考え、適切に表現している。 ②日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを関連付けたり総合したりして、明治政府の意図や世の中の様子の変化を考え、適切に表現している。	①日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などについて予想や学習計画を立てたり、学習を振り返り、学習問題を追究し解決しようとしている。
11. 長く続いた戦争と人々の暮らし	7	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や地図、年表などの資料で調べ、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の変化を考え、表現することを通して、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを手掛かりに、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、文化財や地図、年表などの資料で調べ、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見出し、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて考え、適切に表現している。 ②黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを関連付けたり総合したりして、この頃の政治の仕組みや世の中の様子の変化を考え、適切に表現している。	①黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
12. 新しい日本、平和な日本へ	8	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、我が国の歴史の展開を考え、表現することを通して、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを手掛かりに、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、地図や年表などの資料で調べ、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解している。	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などについて考え、適切に表現している。 ②日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを関連付けたり総合したりして、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解している。	①日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などについて予想や学習計画を立てたり、学習を振り返り、学習問題を追究し解決しようとしている。
(選択単元) 1. 日本とながりの深い関わり	8	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、地図や年表などの資料で調べたり聞き取り調査をしたりして、年表やノートなどにまとめ、我が国の政治や国民生活が大きく変わったことを考え、表現することを通して、日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などを手掛かりに、我が国と中国との戦いが全面化したことや、連合国との戦いによる敗戦、広島・長崎への原爆投下など大きな被害を受けたことなどを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。	①世の中の様子、代表的な文化遺産などについて、地図や年表などの資料で調べたり聞き取り調査をしたりして、日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などを理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、我が国と中国との戦いが全面化したことや、連合国との戦いによる敗戦、広島・長崎への原爆投下など大きな被害を受けたことなどを理解している。	①世の中の様子、代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などについて考え、適切に表現している。 ②日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などを関連付けたり総合したりして、我が国の政治や国民の生活が大きく変わったことを考えたり、学習してきたことを基に、歴史を学ぶ意味について考えたりして、適切に表現している。	①日中戦争や我が国に関わる第二次世界大戦などについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りして、学習問題を追究し、解決しようとしている。
2. 世界の未来と日本の役割	6	我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子などに着目して、地図や年表などの資料で調べ、我が国の政治や国民生活が大きく変わったことや、我が国が国際社会において果たしてきた役割を考え、表現することを通して、日本国憲法の制定やオリンピック・パラリンピックの開催などを手掛かりに、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度や、歴史の学習を未来に生かそうとする態度を養う。	①世の中の様子などについて、地図や年表などの資料で調べ、日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などを理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解している。	①世の中の様子などに着目して、問いを見だし、日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などについて考え、適切に表現している。 ②日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などを関連付けたり総合したりして、我が国の政治や国民生活が大きく変わったことや、我が国が国際社会において果たしてきた役割について考えたり、学習してきたことを基に歴史を学ぶ意味について考えたりして、適切に表現している。	①日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などについて、予想や学習計画を立てたり、学習をふり返りして見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 ②学習したことを基に、我が国の課題やそのよりよい解決方法について考えようとしている。また、歴史の学習を未来に生かそうとしている。

教科	算数
----	----

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
みんなで算数をはじめよう！ /不思議なパスカルの三角形	2	①②算数の学習の進め方を理解し、問題解決に生かすことができる。	・問題解決の進め方を理解している。	・パスカルの三角形のきまりについて多面的に捉え、筋道を立てて考えたり表現したりしている。	・問いをもち、主体的に考えたり友だちの考えから学び合おうとしたりするとともに、解決の過程や結果を振り返り、よりよい方法を考えたり新たな問いを生み出す。
1. 文字を使った式	6	○数量を表す言葉や口、○、△などの記号の代わりに、x、a、bなどの文字を用いて式に表すことを理解し、問題場面の数量の関係を、式を用いて簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりする力を身につける。また、その過程を振り返り、文字を用いた式の表現のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 A(2)イ(ア)、A(2)イ(ア)】	・数量を表す言葉や口、○、△などの記号の代わりに、x、a、bなどの文字を用いて式に表したり、文字に数をあてはめて調べたりすることができる。<知・技>	・問題場面の数量の関係に着目し、数量の関係を簡潔かつ一般的に表現したり、式の意味をよみ取ったりしている。<思・判・表>	・文字を用いた式について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
2. 分数と整数のかけ算、わり算	7	○分数×整数の乗法、分数÷整数の除法の意味について理解し、計算することができるとともに、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)】	・分数×整数の乗法、分数÷整数の除法の意味について理解し、それらの計算ができる。<知・技>	・分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、計算のしかたを多面的に捉え考えている。<思・判・表>	・分数×整数の乗法、分数÷整数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
3. 対称な図形	11	○対称な図形について理解し、対称性といった観点から図形の性質を考察したり、線対称な図形や点対称な図形の構成のしかたを考へたりする力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 B(1)イ(イ)、B(1)イ(ア)】	・対称な図形について理解し、線対称な図形や点対称な図形を作図することができる。<知・技>	・図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしているとともに、その性質をもとに既習の図形を捉え直したり日常生活に生かしたりしている。<思・判・表>	・対称な図形について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
対称なデザイン	1	①図形の対称性の美しさやよさに気づき、対称な図形について理解を深める。		・身のまわりから対称な図形を見つけ、対称な図形の美しさや機能性などについて考えている。	
4. 分数のかけ算	11	○乗数が分数である場合の乗法の意味について理解し、計算することができる。また、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)、内(1)(2)】	・乗数が分数である場合の乗法の意味について理解し、分数の乗法の計算ができる。また、分数の乗法についても整数や小数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。<知・技>	・分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、乗数が分数である場合まで数の範囲を広げて乗法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考へたり、それらを日常生活に生かしたりしている。<思・判・表>	・分数の乗法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
5. 分数のわり算	12	○除数が分数である場合の除法の意味について理解し、計算することができる。また、図や式などを用いて計算のしかたを考える力を身につける。また、その過程において、計算のしかたを多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 A(1)ア(イ)(ウ)、A(1)イ(ア)、内(1)(2)】	・除数が分数である場合の除法の意味について理解し、分数の除法の計算ができる。また、分数の除法についても整数や小数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。<知・技>	・分数の意味や表現、計算について成り立つ性質に着目し、除数が分数である場合まで数の範囲を広げて除法の意味を捉え直しているとともに、それらの計算のしかたを考へたり、それらを日常生活に生かしたりしている。<思・判・表>	・分数の除法について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
切り紙遊び	1	①対称な図形の性質を振り返り、理解を深める。		・図形の対称性に着目し、切り紙遊びの活動のできる形について考えたり表現したりしている。	
6. データの見方	11	○代表値や、度数分布を表す表とグラフ、及び統計的な問題解決の方法について理解し、目的に応じてデータをまとめて分類整理し、代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察する力を身につける。また、その過程を振り返り、統計的な問題解決のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 D(1)ア(イ)(ウ)、D(1)イ(ア)】	・代表値の意味や求め方、度数分布を表す表やグラフの特徴及びそれらを用いる方法を理解している。また、目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりするなど、統計的な問題解決の方法を知っている。<知・技>	・目的に応じてデータをまとめて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断しているとともに、その妥当性について批判的に考察している。<思・判・表>	・データを収集したり分析したりすることについて、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
7. 円の面積	9	○円の面積の計算による求め方を理解するとともに、その方法を図や式などを用いて考えたり、公式を導いたりする力を身につける。また、その過程において、面積の求め方を多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 B(3)ア(ア)、B(3)イ(ア)、内(3)】	・円の面積の計算による求め方について理解している。<知・技>	・図形を構成する要素などに着目し、円の面積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ確かな表現に高め、公式として導いている。<思・判・表>	・円の面積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
ピザの面積を比べよう	2	①②1つの大きな円の面積と、複数の小さな円の面積が等しくなるとき、その理由について、式に着目して筋道を立てて説明することができる。		・1つの大きな円の面積と、複数の小さな円の面積が等しくなるとき、その理由について、式に着目して筋道を立てて考えている。	
8. 比例と反比例	13	○比例の関係について理解し、比例の関係を用いた問題解決の方法や、反比例の関係について知るとともに、伴って変わる2つの数量の関係について表や式、グラフを用いて考察する力を身につける。また、その過程において、数量の変化や対応の関係について多面的に捉え検討して粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 C(1)ア(イ)(ウ)、C(1)イ(ア)】	・比例の関係の意味や性質を理解している。また、比例の関係を用いた問題解決の方法や、反比例の関係について知っている。<知・技>	・伴って変わる2つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、目的に応じて表や式、グラフを用いてそれらの関係を表現して、変化や対応の特徴を見いだしているとともに、それらを日常生活に生かしている。<思・判・表>	・伴って変わる2つの数量について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
9. 角柱と円柱の体積	6	○角柱及び円柱の体積の計算による求め方を理解するとともに、その方法を図や式などを用いて考えたり、公式を導いたりする力を身につける。また、その過程において、体積の求め方を多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度を養う。【学習指導要領との関連 B(4)ア(ア)、B(4)イ(ア)】	・角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解し、それらの体積を公式を用いて求めることができる。<知・技>	・図形を構成する要素に着目し、角柱及び円柱の体積の求め方を見いだしているとともに、その表現を振り返り、簡潔かつ確かな表現に高め、公式として導いている。<思・判・表>	・角柱及び円柱の体積について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
10. 比	9	○比について理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくらせることができる。また、図や式などを用いて数量の関係を比べ方を考察する力を身につける。また、その過程を振り返り、比を用いるよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 C(2)ア(ア)、C(2)イ(ア)】	・比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくらせることができる。<知・技>	・日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて数量の関係を比べ方を考察し、それを日常生活に生かしている。<思・判・表>	・比について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>

うさぎとかめ	1	①グラフから伴って変わる2つの数量の関係をよみ取り、関数グラフについての理解を深める。*		・時間と道のりの関係を表したグラフをよみ取り、かけこの勝ち負けについて考え判断している。	
11. 拡大図と縮図	11	○拡大図や縮図について理解し、2つの図形間の関係を拡大、縮小の関係という観点で考察したり、構成のしかたを考えたりする力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 B(1)ア(ア)、B(1)イ(ア)】	・拡大図や縮図について理解し、それらの図形を作図することができる。<知・技>	・図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしている。<思・判・表>	・拡大図や縮図について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
およその面積と体積	2	①身のまわりにある形の概形を捉えて、およその面積を求めることができる。 ②身のまわりにある形の概形を捉えて、およその体積を求めることができる。	・身のまわりにある形の概形を捉えて、およその面積を求めることができる。 ・身のまわりにある形の概形を捉えて、およその体積を求めることができる。	・身のまわりにある形のおよその面積や体積を求める場合に、概形を捉えて測定しやすい図形とみたり、測定しやすい図形に分割したりすることを考えている	
地上絵をかこう	2	①②校庭に地上絵(原図の50倍の拡大図)をかく方法を理解する。		・拡大図のかき方を日常生活の問題解決に生かしている。	
12. 並べ方と組み合わせ方	8	○起り得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を知り、落ちや重なりなく調べる方法を考察する力を身につける。また、その過程において、多面的に捉え検討してよりよい方法を粘り強く考える態度や、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。【学習指導要領との関連 D(2)ア(ア)、D(2)イ(ア)】	・起り得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を知っている。<知・技>	・事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察している。<思・判・表>	・起り得る場合について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。<態度>
算数を使って考えよう	2	①②知識・技能等を活用し、課題解決のための構想を立て、筋道を立てて考えたり、数学的に表現したりすることができる。		・ドットプロットを用いて表されたデータを分析したり、よみ取った結論の妥当性について批判的に考察したりするなど、算数の学習を活用して考え表現している。日常の場面から算数の問題を見いだし、目的に応じて言葉や式などを用いて説明したりしている。	・数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。
6年のまとめ	2	①②第6学年の学習内容の問題を解決することができる。	・第6学年の学習内容について、知識及び技能を身につけている。	・第6学年の学習内容について自らの学習状況を振り返り、それらが確実に身につくように粘り強く取り組もうとしている。	
数をふり返ろう！ もっと楽しもう	23	①～⑩小学校の学習内容の問題を解決することができる。 ①～⑤小学校の算数の学習を広げ、中学数学の理解の基礎となる内容に触れることをとおして、算数・数学への関心を高める。 ⑥～⑨算数を活用して解決するパズルに取り組み、筋道を立てて考えるよさや楽しさを味わう。 ⑩⑪和算の問題に取り組み、算数の普遍性を感じるとともに、筋道を立てて考えるよさや楽しさを味わう。 ⑫⑬算数と生活との結びつきを知り、算数を学ぶよさを味わう	・小学校の算数の学習内容について、知識及び技能を身につけている。		・小学校の算数の学習内容について自らの学習状況を振り返り、それらが確実に身につくように粘り強く取り組もうとしている。 ・算数の問題に関心をもち主体的に取り組んだり、数学のよさに気づき、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとしていたりしている。

教科	理科	学年	第6学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 もの燃え方と空気	9	燃焼の仕組みについて、空気の変化に着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、物が燃えるときの空気の質的变化についての理解や実験に関する技能を身につけ、燃焼の仕組みについて追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒A(1)ア(ア)、イ	物が燃えるときの空気の質的变化を理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら実験を行い、その結果を適切に記録する。	燃焼の仕組みについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	燃焼の仕組みについて、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
2 人や他の動物の体	12	人や他の動物の体について、体のつくりとはたらきに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、呼吸、消化・排出、循環などについての理解や実験・調べ活動に関する技能を身につけ、人や他の動物の体のつくりとはたらきについて追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒B(1)ア(ア)(イ)(ウ)(エ)、イ	呼吸、消化・排出、循環などを理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら実験を行ったり、目的に応じて情報収集したりして、その結果を適切に記録する。	人や他の動物の体のつくりとはたらきについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	人や他の動物の体のつくりとはたらきについて、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
3 植物の体	12	植物について、その体のつくりとはたらきに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、植物の体内における水の行方や養分のつくり方などについての理解や実験に関する技能を身につけ、植物の体のつくりとはたらきについて追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒B(2)ア(ア)(イ)、イ	植物の体内における水の行方や養分のつくり方などを理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら実験を行い、その結果を適切に記録する。	植物の体のつくりとはたらきについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	植物の体のつくりとはたらきについて、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
4 生き物と食べ物・空気・水	6	生き物と環境について、生き物と環境との関わりに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、生き物と食べ物・空気・水との関わりについての理解や観察・調べ活動に関する技能を身につけ、生き物と環境について追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒B(3)ア(ア)(イ)、イ	生き物と食べ物・空気・水との関わりを理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら観察を行ったり、情報を収集したりして、その結果を適切に記録する。	生き物と環境について、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	生き物と環境について、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
5 てこ	10	てこの規則性について、力を加える位置や大きさに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、てこがつりあう規則性やてこを利用した道具についての理解や実験に関する技能を身につけ、てこの規則性について追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒A(3)ア(ア)(イ)、イ	てこがつりあう規則性やてこを利用した道具を理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら実験を行い、その結果を適切に記録する。	てこの規則性について、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	てこの規則性について、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
6 土地のつくり	10	土地のつくりと変化について、土地の構成物やでき方などに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、地層のつくりや成因、土地の変化についての理解や観察・実験などに関する技能を身につけ、土地のつくりと変化について追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒B(4)ア(ア)(イ)(ウ)、イ	地層のつくりや成因、土地の変化を理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら観察・実験を行ったり、情報を収集したりして、その結果を適切に記録する。	土地のつくりと変化について、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	土地のつくりと変化について、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
○ 地震や火山と災害	1	地震や火山活動による災害について、地震や火山活動が人々の生活に与える影響や災害から身を守るための対策についての理解を身につける。 ⇒B(4)ア(ウ)	地震や火山活動が人々の生活に与える影響や災害から身を守るための対策を理解する。	地震や火山活動による災害について、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現する。	地震や火山活動による災害について、すすんで調べようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
7 月の見え方と太陽	5	月の形の見え方について、月と太陽の位置に着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、月の形の見え方の規則性についての理解や観察・実験に関する技能を身につけ、月の形の見え方について追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒B(5)ア(ア)、イ	月の形の見え方の規則性を理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら観察・実験を行ったり、情報を収集したりして、その結果を適切に記録する。	月の形の見え方について、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	月の形の見え方について、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
8 水溶液	12	水溶液について、溶けている物に着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、水溶液の性質やはたらきの違いについての理解や実験に関する技能を身につけ、水溶液の性質やはたらきについて追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒A(2)ア(ア)(イ)(ウ)、イ	水溶液の性質やはたらきの違いを理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱いながら実験を行い、その結果を適切に記録する。	水溶液の性質やはたらきについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして、問題解決する。	水溶液の性質やはたらきについて、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
9 電気の利用	11	電気の性質やはたらきについて、電気の量などに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、発電や蓄電、電気の変換や利用についての理解や実験に関する技能を身につけ、電気の性質やはたらきについて追究する中でより妥当な考えをつくり出して表現する。 ⇒A(4)ア(ア)(イ)(ウ)、イ	発電や蓄電、電気の変換や利用を理解するとともに、目的に応じて選択した器具などを正しく扱って実験などを行い、その結果を適切に記録する。	電気の性質やはたらきについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現するなどして問題解決する。	電気の性質やはたらきについて、すすんで関わり、粘り強く他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。
○ 人の生活と自然環境	1	人の生活と自然環境の関わりについて、持続可能な人と環境との関わり方についての理解を身につける。 ⇒B(3)ア(ウ)	持続的な人と環境との関わり方を理解する。	人の生活と自然環境との関わりについて、より妥当な考えをつくり出し、その考えを表現する。	人の生活と自然環境との関わりについて、すすんで調べようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。

教科		音楽	学年		第6学年	
単元名	時数	単元の到達目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
(1) っぽんのうた みんなのうた	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律やリズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や旋律の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みとうとしている。	
1 短調のひびき	3	(1) 曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、八長調や短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。 (2) 調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽に対する感性を育む。	○曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、八長調や短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	調、和音の響き、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みとうとしている。	
2 アンサンブルのみりよく	5	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。	○曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	演奏者の思いを感じ取って聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みとうとしている。	
(1) っぽんのうた みんなのうた	2	(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みとうとしている。	
3 せん律のひびき合い	4	(1) 曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。 (2) 音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多声音楽に親しむ。	○曲想と旋律や音の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。	音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	旋律の重なりや響きを味わいながら表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みとうとしている。	
4 音楽のききどころ	3	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。 (2) 音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだして聴く。 (3) 楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、パイオリンとピアノのアンサンブルに親しむ。	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。	音色や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだして聴いている。	楽器同士の関わり合いや、曲想を捉えて聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みとうとしている。	
5 豊かな表現 選択A 歌唱	3	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	○曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みとうとしている。	
5 豊かな表現 選択B 器楽	3	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	○「L-O-V-E」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けている。	「L-O-V-E」の、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	声部の役割や、曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組みとうとしている。	

<p>《音のスケッチ》</p>	<p>2</p>	<p>(1) 和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付ける。 (2) 和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。 (3) 和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、循環コード(繰り返す和音進行)の音楽に親しむ。</p>	<p>○和音と旋律との関わりや、和音や旋律のつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解している。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。</p>	<p>和音の響きや旋律などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。</p>	<p>和音と旋律との関わりや、繰り返す和音進行をもとに即興的に表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、循環コード(繰り返す和音進行)の音楽に親しむ。</p>
<p>6 世界の音楽</p>	<p>4</p>	<p>(1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (1) 曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏したりする技能を身に付ける。 (3) 諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。</p>	<p>○曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の声や音、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。</p>	<p>旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりしている。</p>	<p>諸外国に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。</p>
<p>7 日本の音楽</p>	<p>4</p>	<p>(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだし、曲全体を味わって聴いたりする。 (3) 我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしていく態度を養う。</p>	<p>○曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。</p>	<p>旋律、音色、反復、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたり、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったりしている。</p>	<p>我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。</p>
<p>8 思いをこめた表現 選択A「ふるさと」+ 器楽</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしていく態度を養う。</p>	<p>○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしていく態度を養う。</p>
<p>8 思いをこめた表現 選択B「ふるさと」+ 歌唱</p>	<p>3</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしていく態度を養う。</p>	<p>○曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>	<p>旋律や音色などを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>曲想を捉えて表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしていく態度を養う。</p>
<p>《音のスケッチ》</p>	<p>3</p>	<p>(1) 音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付ける。 (2) 音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 (3) 役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしていく態度を養う。</p>	<p>○音階や、フレーズのつなげ方や重ね方の特徴を、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解している。 ○発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付けている。</p>	<p>音階や音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりしている。</p>	<p>役割や音階の面白さを生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしていく態度を養う。</p>

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
わたしのお気に入りの場所	6	○気持ちが伝わるように、描き方を工夫しよう。 ○お気に入りの場所から表したいことを考えよう。 ○お気に入りの場所をたのしく描こう。	○これまでの生活の中で感じ取ってきたことから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。 ○気持ちが伝わるように色使いや筆使いを工夫して表している。	○お気に入りの場所から感じたことをもとに自分のイメージを大切にしてい、どのように主題を表すか考えている。	○お気に入りの場所を描くたのしさを味わい、主体的に絵に表そうとしている。
学校へようこそ	6	これまでに使った材料で、つくり方を工夫しよう。 学校の場所を生かして、来る人をたのませるアイデアを考えよう。 友達と力を合わせて活動をたのしもう	○これまで使った材料と場所を組み合わせて活動することを通して、造形的な奥行きや色の鮮やかさを理解している。 ○これまでの経験を生かし、材料や場所に働きかけることから表し方を工夫している。	○場所の形や特徴をもとに、来る人をどのようにたのませるか考えている。	○力を合わせてたのしく活動する喜びを味わい、身近な生活空間に働きかける活動に主体的に取り組もうとしている。
動きを形にオリパラに向けて	8	○材料の特徴を生かして、表し方を工夫しよう。 ○材料の特徴から表したい動きを考えよう。 ○あこがれの選手の動きをあらわすことをたのしもう。	○紙粘土と針金の特徴を生かし、ポーズを考えながら表し方を工夫している。	○自分の表したいポーズのイメージをもち、紙粘土と針金の特徴をいかしてどのように表すか考えている。	○針金と紙粘土をもちいてあこがれの選手をつくることのできる喜びを味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。
墨から生まれる世界	6	○墨や紙の特徴を生かして表し方を工夫しよう。 ○墨の濃さやできた形などから表したいことを考えよう。 ○墨で描くことをたのしもう。	○墨の濃淡や形の表現から、動きや奥行き、バランスを理解している。 ○墨や筆、紙の特徴を生かして表し方を工夫している。	○墨の濃さや筆使いなどをいろいろと試すことから、表したいことを考えている。	○墨による表現のたのしさを味わい、主体的に新たな表現に取り組もうとしている。
木と金属でチャレンジ	8	○材料の特徴を生かしたつくり方を工夫しよう。 ○木と金属を組み合わせて表したいものを考えよう。 ○作品を飾ってたのしもう。	異なる材料の組み合わせから生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。 ○材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方や表し方を工夫している。	○異なる材料の組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。	○異なる材料の組み合わせによる面白さや美しさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら主体的に表そうとしている。
夢の新製品	8	○身近な材料の使い方を工夫しよう。 ○あつたらしいと思う新製品を考えよう。 ○互いのアイデアや表し方、面白さを伝えよう。	○身近な材料を組み合わせることから、動きやバランスを理解している。つくりたいものに合わせて材料を選んだり組み合わせたりしながら、つくり方を工夫している。	○分の願いや発想し、つくりたいもののイメージをもちながらどのようにするか考えている。	○互いの表現のよさや工夫を伝え、味わい、主体的に活動に取り組もうとしている。
カット、ベタッと、すてきな形	4	○紙の切り方や重ね方を工夫しよう。 ○切った紙の形や色から何を表すか考えよう。 ○切ったり重ねたりして、いろいろな表し方をたのしもう。	○色画用紙を切ったり組み合わせたりすることから、形や色による動きやバランス、鮮やかさを理解している。 ○これまでの経験を生かしてはさみやカッターナイフなどを活用し、紙の切り方や重ね方を工夫している。	○切ってきた紙の形や色、その組み合わせから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。	○重ねた感じを味わいながら、主体的にいろいろな表し方に取り組もうとしている。
わたしはデザイナー 12さいの力で	6	○材料の使い方やつくり方を工夫しよう。 ○使う場面を思い浮かべて入れ物を考えよう。 ○生活の中で使える入れ物をたのしくつくろう。	○板材の構成や仕組みから、バランスや奥行きを理解している。○これまでの経験を生かし、材料の使い方やつくり方を工夫している。	○用途をもとにつくりたいものを発想し、どのようにするか考えている。	○生活の中で役立つものをつくることの喜びを味わい、豊かな生活を創造しようとしている。

教科 体育 学年 第6学年

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体ほぐしの運動	3	いろいろな体ほぐしの運動を行い、仲間と体を動かす楽しさや心地よさを味わう。	体ほぐしの運動の行い方がわかる。 ・手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や仲間の心と体の状態に気付いたり、仲間と豊かに関わり合ったりすることができる。	・心と体の関係を理解し、友達と関わり合ったりするなどのねらいに応じた活動を選んでいる。 ・様々な運動を行って比較することで、気持ちや関わり合いが深まりやすい運動を選んでいる。 ・運動を行うと心と体が軽やかになったことやみなどリズムに乗って運動をすると楽しさが増したことを学習カードに書き、振り返りの時間に発表している。	・体ほぐしの運動に積極的に取り組んでいる。 ・運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。 ・運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・運動の行い方について仲間の気持ちや考え、取組のよさを認めている。 ・運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。
体の動きを高める運動	8	・体の動きを高めるためのいろいろな運動の行い方を理解し、動きを工夫して体力を高める。	・体の動きを高める運動の行い方がわかる。 (A)体の柔らかさを高めるための運動 体の各部位の可動範囲を広げる体の動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (B)巧みな動きを高めるための運動 人や物の動き、または場所の広さや形状など環境の変化に対応して、タイミングやバランスよく動いたり、リズムカールに動いたり、力の入れ方を加減したりする体の動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (C)力強い動きを高めるための運動 自己の体重を利用したり、人や物などの抵抗に対してそれを動かしたりすることによって、力強い動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (D)動きを継続する能力を高めるための運動 一つの運動又は複数の運動を組み合わせて一定の時間続けて行ったり、一定の回数を反復して行ったりすることによって、動きを継続する能力を高めることをねらいとして行う運動ができる。	・自己の体力の状況を知ったり、様々な動きを試したりすることを通して、体の動きを高めるためにどのような運動に取り組むとよいか、自己の課題を見つけている。 ・体の動きを高めるために、自己に合った運動の行い方を選んでいる。 ・どのようなポイントを意識して運動を行うと動きが高まるのを見付け、それを生かした運動を工夫している。 ・グループで工夫した運動の行い方を、他のグループに例示して見せたり、言葉で伝えたりしている。 ・感想を伝える場面で、言葉のかけ方や並び方などの条件を工夫することで楽しく運動が行えたことを他者に説明している。	・体の動きを高める運動に積極的に取り組んでいる。 ・運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。 ・運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・運動の行い方について仲間の気持ちや考え、取組のよさを認めている。 ・運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。
マット運動	5	・技に挑戦したり、技を組み合わせた時、仲間と動きを合わせたりする。	・マット運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ・選んだ技を自己やグループで繰り返すことができる。 ・技を選んでそれらにバランスやジャンプなどを加えて組み合わせたり、ペアやグループで動きを組み合わせたり演技をつつたりできる。 ○開脚前転(更なる発展技:易しい場での伸膝前転) ○補助倒立前転(更なる発展技:倒立前転、跳び前転) ○伸膝後転(更なる発展技:後転倒立) ○倒立ブリッジ(更なる発展技:前方倒立回転) ○ロンダート ○補助倒立(更なる発展技:倒立)	・マット運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見つけている。 ・見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 ・グループの中で観察し合ったり、学習カードやCT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	・マット運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 ・互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 ・器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。
鉄棒運動	5	・できそうな技に挑戦したり、できる技を組み合わせたりして、鉄棒運動を楽しむ。	・鉄棒運動のいろいろな技の行い方がわかる。 自分の力に合った回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ・選んだ技を自己やグループで繰り返したり、組み合わせたりすることができる。 ○前方支持回転(更なる発展技:前方伸膝支持回転) ○片足踏み越し下り(更なる発展技:横とび越し下り) ○懸掛上げ上り(更なる発展技:もも掛け上り) ○前方もも掛け回転 ○逆上がり ○後方支持回転(更なる発展技:後方伸膝支持回転) ○後方もも掛け回転	・鉄棒運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見つけている。 ・見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 ・グループの中で観察し合ったり、学習カードやCT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	・鉄棒運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 ・互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 ・器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。
跳び箱運動	6	・いろいろな技に挑戦し、安定した跳び方ができるようにする。	・跳び箱運動のいろいろな技の行い方がわかる。 ・自分の力に合った切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ○かかえ込み跳び(更なる発展技:屈身跳び) ○伸膝台上前転 ○頭はね跳び(更なる発展技:前方屈脚倒立回転跳び)	・跳び箱運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見つけている。 ・見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 ・グループの中で観察し合ったり、学習カードやCT機器を活用したりして見付けた、演技のこつやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	・跳び箱運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 ・互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 ・器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。
短距離走・リレー	5	・よりよい走り方を身に付けて、短距離走の日本記録に挑戦したり、みんなの力を生かす作戦を工夫して、チームの合計記録を縮めることに挑戦したりする。	・短距離走やリレーの行い方がわかる。 ・スタンディングスタートから、素早く走り始めることができる。 ・体を軽く前傾させて全力で走ることができる。 ・テークオーバーゾーン内で、減速の少ないハトンの受渡しをすることができる。	・短距離走・リレーのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 ・自分の能力に適した競走のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・短距離走・リレーのポイントや友達の良い動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	・短距離走・リレーに積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・課題を見付けたら、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・短距離走やリレーの場の危険物を取り除くなど、用具の安全に気を配っている。
走り高跳び	5	・リズムカールな助走から力強く踏み切って高く跳び、自分の記録に挑戦したり、走り高跳びの競争をしたりする。	・走り高跳びの行い方がわかる。 ・5〜7歩程度のリズムカールな助走をすることができる。 ・上体を起こして力強く踏み切ることができる。 ・はさみ跳びで、足から着地することができる。	・走り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 ・自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・走り高跳びのポイントや友達の良い動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	・走り高跳びに積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・課題を見付けたら、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・走り高跳びの場の危険物を取り除いたり、整備したりするとともに、用具の安全に気を配っている。

<p>2種競技(走り幅跳び・ソフトボール投げ)</p>	<p>6</p>	<p>・走り幅跳びとソフトボール投げの2種競技をして、記録に挑戦したり、得点競争をしたりする。</p>	<p>・走り幅跳びとソフトボール投げの2種競技の行い方がわかる。 【走り幅跳び】 ・7～9歩程度のリズムカルな助走をすることができる。 ・幅30～40cm程度の踏切りゾーンで力強く踏み切ることができる。 ・かがみ跳びから両足で着地することができる。 【ソフトボール投げ】 ・投げた手と反対の足を踏み出すことができる。 ・踏み出す足に体重を乗せることができる。 【クロール】 ・クロールの行い方がわかる。 ・手を左右交互に前方に伸ばして水に入れ、水を大きくかくことができる。 ・柔らかく足を交互に曲げたり伸ばしたりして、リズムカルなばた足をする事ができる。 ・肩のローリングを用い、体を左右に傾けながら顔を横に上げて呼吸をすることができる。 ・左右の手を入れ替える動きに呼吸を合わせて、続けて長く泳ぐことができる。 【平泳ぎ】 ・平泳ぎの行い方がわかる。 ・両手を前方に伸ばし、ひじを曲げながら手を描くように左右に開き、水をかくことができる。 ・足の親指を外側に開いて左右の足の裏や脚の内側で水を挟み出すとともに、キックの後に伸びの姿勢を保つことができる。 ・手の動きに合わせて呼吸をすることができる。 ・キックをした勢いを利用してしばらく伸び、続けて長く泳ぐことができる。 【安全確保につながる運動】 ・安全確保につながる運動の行い方がわかる。 ・顔以外の部位がしっかりと水中に入った背浮きの姿勢を維持することができる。 ・大きく息を吸ってたるま浮きをした状態で、仲間に背中を押して沈めてもらい、息を止めてじっとして水面に浮上する浮き沈みを続けることができる。 ・タイミングよく呼吸をしたり、手や足を動かしたりして、続けて長く泳ぐことができる。 ・息を一度に吐き出し呼吸をすることができる。</p>	<p>・走り幅跳びとソフトボール投げのポイントがわかり、自分の課題を見つけている。 ・自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 ・自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・走り幅跳びとソフトボール投げのポイントや友達の良い動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。</p>	<p>・走り幅跳びとソフトボール投げの2種競技に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・課題を見つけたら、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・走り幅跳びやソフトボール投げの場の危険物を取り除いたり、それぞれの場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。</p>
<p>水泳運動</p>	<p>8</p>	<p>・安全確保に繋がる動きができるようになる。平泳ぎやクロールで長く泳げるようになる。</p>	<p>・学習カードや掲示物などを活用して、水泳運動のポイントと自分や仲間の動きを照らし合わせ、課題を見つけている。 ・クロールや平泳ぎで進んだ距離や、浮き沈みの回数、背浮きの時間などを自分で決めて挑戦し、自分の課題を見つけている。 ・自分の課題に応じた練習の場や仕方を選んでいる。 ・自分で選んだ泳ぎ方で続けて長く泳いだり、決まった距離でのストローク数に挑戦したりするなど、自分や友達的能力に応じた記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・ペアやグループで互いの動きを見合ったり、練習の補助をし合ったりすることを通して、見つけたポイントやお互いの課題に適した練習方法を伝えている。 ・友達とお互いの動きのよさを確かめ合ったり称賛し合ったりしている。</p>	<p>・水泳運動が自己保全のために必要であることを生かし、クロールや平泳ぎで泳ぎ、背浮きや浮き沈みをしたりと水泳運動に積極的に取り組んでいる。 ・自己や仲間の課題を解決するための練習では、練習場所やレーンの使い方、補助の仕方などの約束を守り、仲間と助け合っている。 ・水泳運動で使用する用具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・課題を見つけたら、解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・プールの底・水面などに危険物がいかを確認したり、自己の体の調子を確認してから泳いだり、仲間の体の調子にも気を付けるなど、水泳運動の心得を守って安全に気を配っている。</p>	<p>・水泳運動が自己保全のために必要であることを生かし、クロールや平泳ぎで泳ぎ、背浮きや浮き沈みをしたりと水泳運動に積極的に取り組んでいる。 ・自己や仲間の課題を解決するための練習では、練習場所やレーンの使い方、補助の仕方などの約束を守り、仲間と助け合っている。 ・水泳運動で使用する用具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・課題を見つけたら、解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・プールの底・水面などに危険物がいかを確認したり、自己の体の調子を確認してから泳いだり、仲間の体の調子にも気を付けるなど、水泳運動の心得を守って安全に気を配っている。</p>
<p>ネット型(ソフトバレーボール)</p>	<p>7</p>	<p>・攻めの組み立て方を工夫して、ソフトバレーボールをする。</p>	<p>・ソフトバレーボールの行い方がわかる。 ・自陣のコート(中央付近)から相手コートに向けてサーブを打ち入れることができる。 ・ボールの方向に体を向けて、その方向に素早く移動することができる。 ・味方が受けやすいようにボールをつなぐことができる。 ・片手、両手を使って、相手コートにボールを打ち返すことができる。</p>	<p>・誰もが楽しくソフトバレーボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 ・チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 ・課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。</p>	<p>・ソフトバレーボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたら場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。</p>
<p>ゴール型(シフトバスケットボール)</p>	<p>7</p>	<p>・パスやシュートをしながら攻め方を工夫して、シフトバスケットボールをする。</p>	<p>・シフトバスケットボールの行い方がわかる。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 ・相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。 ・ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。 ・得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどをする事ができる。 ・ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。</p>	<p>・誰もが楽しくシフトバスケットボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 ・チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 ・課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。</p>	<p>・シフトバスケットボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたら場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。</p>
<p>ゴール型(フリーゾーンサッカー)</p>	<p>8</p>	<p>・パスやシュートをしながら、攻め方を工夫して、フリーゾーンサッカーをする。</p>	<p>・フリーゾーンサッカーの行い方がわかる。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 ・相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。 ・ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。 ・得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどをする事ができる。 ・ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。</p>	<p>・誰もが楽しくフリーゾーンサッカーに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 ・チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 ・課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。</p>	<p>・フリーゾーンサッカーの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたら場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。</p>
<p>表現運動・踊る！ 思い出の○○</p>	<p>6</p>	<p>・生活や自然、社会のいろいろな題材の中から、印象的なできごとを見つけ、表したいイメージを感じを込めて踊る。</p>	<p>・表現「踊る！ 思い出の○○」の行い方がわかる。 ・表現「踊る！ 思い出の○○」のいろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じやイメージをひと流れの動きで即興的に表現したり、グループで簡単なひとまとまりの動きにして表現したりすることができる。 ・題材から動きの変化や起伏の特徴を捉え、そこに感情の変化や起伏を重ねていくことができる。 ・表したい感じやイメージを、素早く走る一息に止まる、ねじる一回転、跳ぶ一転がるなどの動きで変化を付けたり繰り返したりして、激しい感じや急変する感じをメリハリ(緩急・強弱)のあるひと流れの動きにして即興的に踊ることができる。</p>	<p>・表現「踊る！ 思い出の○○」のポイントがわかり、自分の課題の解決策を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んでいる。 ・表現したい「イメージを強調するため、差のある動きや群の動きなどで変化を付ける方法を選んでいる。 ・表現したい「イメージを伝える」ために、一番盛り上げた場面を明確にし、急変する場面や取り入れる群の動きを選んでいる。 ・表したい感じやイメージが表現され、踊りの特徴を捉えているかなどを確認するための仕方を選んでいる。 ・課題の解決のために友達と見合ったところを他者に伝えている。</p>	<p>・表現「踊る！ 思い出の○○」の表したい感じやイメージを表現する運動に積極的に取り組んでいる。 ・表現に取り組む際に、互いの動きや考えのよさを認め合っている。 ・表現にグループで取り組む際に、仲間と助け合っている。 ・表現を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・活動する場所の危険物を取り除くとともに、仲間とぶつからないよう、場の安全に気を配っている。</p>
<p>フォークダンス・世界のフォークダンス</p>	<p>3</p>	<p>・「マイム・マイム」「コプロチカ」「グスタフスコール」など、世界の踊りの特徴を捉えて踊る。</p>	<p>・フォークダンスの行い方がわかる。 ・外国の踊り特徴を捉え、基本的なステップや動きを身に付けて、音楽に合わせてみんなで楽しく踊って交流することができる。 ・マイム・マイム(イスラエル)などのシングルサークルで踊る力強い踊りでは、みんな手で手を繋ぎ、かけ声をかけて力強くステップを踏みながら移動して踊ることができる。 ・コプロチカ(ロシア)などのパートナーチェンジのある軽快な踊りでは、パートナーと組んでステップパターンなどの軽快なステップで動きを合わせたり、パートナーチェンジをスムーズに行ったりしながら踊ることができる。 ・グスタフス・スコール(スウェーデン)などの特徴的な隊形と構成の踊りでは、前半の賑やかな挨拶の部分と後半の軽快なスキップやアーククリン</p>	<p>・外国のフォークダンスのポイントがわかり、自分の課題の解決策を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んでいる。 ・踊りの特徴を捉えているかなどを確認するための仕方を選んでいる。 ・課題の解決のために友達と見合ったところを他者に伝えている。 ・ペアのグループやクラス全体で踊り、身に付けた踊りの特徴が出ているかを伝えている。</p>	<p>・外国のフォークダンスで交流したりする運動に積極的に取り組んでいる。 ・フォークダンスに取り組む際に、互いの動きや考えのよさを認め合うこと。 ・フォークダンスにグループで取り組む際に、仲間と助け合うこと。 ・フォークダンスを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たすこと。 ・活動する場所の危険物を取り除くとともに、仲間とぶつからないよう、場の安全に気を配ること。</p>

<p>病気の起こり方</p>	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気は病原体、体の抵抗力、生活行動、環境などが関わり合って起こることを理解できるようにする。 ・病気の原因について、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境などの要因に分類して考え、説明できるようにする。 ・いろいろな病気やその起こり 	<ul style="list-style-type: none"> ・体が冷えたときや、夜ふかしなどの健康によくない生活を続けていたときに、かぜの病原体が体の中に入るとかぜをひきやすくなる。このように、かぜは様々な原因が関わり合って起こることがわかる。 ・病気は、病原体、体の抵抗力、生活の仕方、環境などが関わり合って起こることがわかる。 ・病気の予防には病気の起こり方を知っておくことが大切であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなときにかぜをひくのか、自分の経験を思い出して、自分の考えを他者に伝えている。 ・かぜを参考に、いろいろな病気はどんなことが関わり合って起こるのかを考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日ごろ経験しているかぜなどの病気について、その原因を調べて調べるようになっている。 ・病気を防ぐために、いろいろな病気はどんなことが関わり合って起こるのかを調べ、発表したりしている。
<p>感染症の予防</p>	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病原体が主な原因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高める必要があることを理解できるようにする。 ・感染症の予防の仕方を考えたり、選んだりした方法がなぜ適切であるか、理由をあげて学習カードに書くことができるようにする。 ・病気の予防について、課題の解決に向けての話し合いや 	<ul style="list-style-type: none"> ・病原体には多くの種類があり、体の中への入り方もさまざまである。インフルエンザや結核、はしか、風しんなどの病原体は、主に空気を通して体の中へ入ることがわかる。 ・食中毒の原因となるノロウイルスなどの病原体は、病原体が付いた手や食べ物を通して体の中へ入ることがわかる。 ・病原体の種類によって体に現れる症状も違うことがわかる。 ・感染症を予防するには、病原体が発生するものをなくすこと、移る道筋を断ち切ることなど、病原体を体の中に入れないようにすることが必要であること。また、体の抵抗力を高めると病気が 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザウイルスや食中毒の原因となる病原体がどのようにして体の中に入るのかを調べ、説明している。 ・感染症を予防するには、どうすればよいかを病原体の体の中への入り方などから自分の考えを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザや結核、食中毒、エイズなどの病気について、その特徴や感染の仕方、予防の仕方を選んで調べようとしている。 ・自分の生活を振り返って、感染症を予防するためにこれから気をつけようと思うことやその理由を選んで考えている。
<p>生活習慣病の予防①</p>	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病を予防するには運動、食事、睡眠などについて、健康によい生活習慣を身に付ける必要があることを理解できるようにする。 ・生活習慣病の原因となる生活習慣について考え、生活習慣病を予防する方法について説明することができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心臓病や脳卒中などの生活習慣病は、運動不足や、糖分、脂肪分、塩分の取り過ぎ、不規則な生活などが関係して起こることがわかる。 ・生活習慣病を予防するには、適切な運動、栄養のバランスのよい食事、十分な休養・睡眠など、毎日の生活の仕方に気をつけて、健康によい生活習慣を身に付けることが大切であることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病にはどんなものがあるのか、また、健康によくない生活と生活習慣病にはどんな関係があるのかを調べ、自分の考えを他者に伝えている。 ・生活習慣病を予防するには、適切な運動、栄養のバランスのよい食事、十分な休養・睡眠など、毎日の生活の仕方に気をつけて、健康によい生活習慣を身に付けることが大切であることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活を振り返って、生活習慣病を防ぐためにこれから実行したいことを進んで考え、日常生活に生かそうとしている。 ・具体的な事例における生活習慣病を予防するための方法を理由とともに考え、記している。
<p>生活習慣病の予防②</p>	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むし歯や歯周病の予防には、毎日の生活の仕方が関係していることを理解できるようにする。 ・むし歯や歯周病の予防方法について、学習した知識を活用して具体的に考え、説明できるようにする。 ・口腔の衛生を保つための生活習慣について、自己の生活を振り返ったり、これからの生活の仕方考えたりしながら、 	<ul style="list-style-type: none"> ・むし歯は、歯垢の中の細菌が、糖分を酸に変え、その酸が歯を溶かすことで起こり、食事中や食後は酸が強くなるので、口の中を清潔にしておかないと、歯のどけた状態が長く続き、むし歯になりやすくなるということがわかる。 ・むし歯や歯周病を予防するには、食後や寝る前に歯を磨いて、口の中をいつも清潔にしておくことが大切なこと。また、甘いものを控えめにするなど、糖分を取り過ぎないようにすることも予防になることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・むし歯や歯周病がどのようにして起こるのか、その仕組みを調べ、他者に伝えている。 ・具体的な事例においてむし歯になりやすい生活習慣について考え、発表したりしている。 ・具体的な事例においてむし歯にならないためのアドバイスを考え、書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活を振り返って、むし歯や歯周病を防ぐためにこれから実行したいことを進んで考え、日常生活に生かそうとしている。
<p>喫煙の害</p>	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙には、急性の害と慢性的の害があることや受動喫煙により周囲の人の健康にも害を及ぼすことを理解できるようにする。 ・喫煙と健康について、害や体への影響を考え、説明できるようにする。 ・喫煙の害について資料を見たり、生活を振り返ったりするなど、進んで学習活動に取り組むことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙は、肺や心臓、脳、胃などに悪い影響を与えること。また、一度習慣になると簡単にはやめられなくなり、長い間吸い続けると、肺がんや心臓病などにかなりやすくなるということがわかる。 ・たばこを吸い始めた時期が早く、吸っている期間が長いほど、体への害も大きくなるため、未成年の喫煙は法律で禁止されていることがわかる。 ・たばこの煙には、たくさんの有害物が含まれており、たばこを吸わない人でもたばこの煙を吸い込むこと(受動喫煙)で、健康に害が生じることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たばこを吸うと肺にどんな影響があるのかを2枚の写真から考えている。 ・たばこを吸うと体にどんな影響があるのかを調べ、すぐに体に現れる害と長い間の喫煙によって現れる害に分けて発表している。 ・どんな場所で喫煙を制限したり、禁煙にしたりしているのか、その理由を考え、発表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たばこを人からすすめられた場合には、声に出して、はっきりと断る意志と態度を示している。
<p>飲酒の害</p>	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲酒は、判断力が鈍る、呼吸や胸が苦しくなるなどの影響がすぐに現れることや、飲酒を長い間続けると肝臓がんなどの病気の原因になることを理解できるようにする。 ・飲酒の害や体への影響を考え、説明することができるようにする。 ・飲酒と健康について関心をもち、課題の解決に協力して取り組むことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・酒類に含まれているアルコールは、脳のはたらきを低下させるため、酒を飲むと注意力や判断力がにぶり、事故やけがを引き起こすこと。また、呼吸や胸が苦しくなるなど体への影響も現れることがわかる。 ・一度に多量の酒を飲むと急性アルコール中毒になって死亡することがあることがわかる。 ・飲酒の習慣は、肝臓、脳、胃、食道、腸、心臓などに負担をかけて多くの病気を引き起こすことがわかる。 ・体の発育する時期の飲酒は心身におよぼす害が特に大きいので、未成年の飲酒は法律で禁止されていることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒を続けていると脳にどんな影響があるのかを2枚の写真から考えている。 ・飲酒を続けていると体にどんな影響があるのかを調べ、すぐに体に現れる害と長い間の飲酒によって現れる害に分けて発表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・酒を人からすすめられた場合には、声に出して、はっきりと断る意志と態度を示している。
<p>薬物乱用の害</p>	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用は、1回の乱用で死に至ることがあり、乱用を続けるとやめられなくなって、心身の健康に深刻な害を与えることを理解できるようにする。 ・薬物乱用の害や周りの人への影響を考え、説明することができるようにする。 ・薬物乱用について、課題の解決に向けての話し合いや発表などの学習活動に、進んで取り組むことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用とは、医薬品を医療以外の目的で使ったり、シンナーなどの化学物質を本来の目的以外に不正に使ったりすることであり、1回の使用でも乱用になることがわかる。 ・薬物の乱用は心身に重大な障害を引き起こし、1回の乱用でも死ぬことがあることがわかる。 ・薬物には「依存性」があり、軽い気持ちで使ったりやめられなくなること。また、乱用を続けると自分の心身の健康に重大な害をおよぼすほか、犯罪や事故など、社会的な事件を引き起こし、周りの人へたいへんな迷惑をかけることがわかる。 ・薬物の乱用は法律で禁止されていることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・シンナーなどの薬物を乱用すると、体にどんな影響があるのかを調べ、発表している。 ・薬物乱用のこわさについて考え、他者に伝えたり、発表したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬物には手を出さないという自分の決意とその理由を書いて、強い意志を示している。
<p>地域の保健活動</p>	<p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人々の病気を予防するために、保健所や保健センターなどでは、健康な生活習慣に関わる情報提供や予防接種などの活動が行われていることを理解できるようにする。 ・地域の様々な保健活動の取り組みの中から、人々の病気を予防するための取り組みを選ぶことができるようにする。 ・地域の保健活動について、課題の解決に向けての調べ学習や発表などの学習活動に、進んで取り組むことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健所や保健センターでは、病気の予防や人々の健康づくりのために、健康的な生活習慣に関わる情報の提供や予防接種など、様々な活動が行われていることなどから、私たちの健康は地域の様々な活動に支えられていることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康のために自分が気をつけていること、また、学校で行われている活動について考えている。 ・人々の健康を守るために地域の保健所や保健センターでどんな活動が行われているのかを調べ、発表したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの住んでいる地域の保健所や保健センターでどんな活動が行われているのかを調べて調べようとしている。

教科	家庭科	学年	第6学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
見つめてみよう生活時間	2	生活時間について、家族との「協力」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識を身につけ、家族の一員として、生活時間の使い方を考え、工夫することができる。	生活時間の有効な使い方について理解している。	家庭の仕事について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家庭生活と仕事について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
朝食から健康な1日の生活を	10	朝食の役割と栄養、いためる調理について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、調理計画を考え、いためる調理の仕方を工夫することができる。	食事の役割と栄養を考えた食事について理解しているとともに、いためる調理について理解し、適切にできる。	食事の役割と栄養を考えた食事、いためる調理について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、食事の役割と栄養を考えた食事、調理の基礎について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
夏をすずしくさわやかに	8	夏の快適な住まい方や衣服の着方と手入れについて、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、夏をすずしく快適に過ごすための住まい方や着方・手入れについて考え、工夫することができる。	住まいの働きや季節の変化に合わせた夏の住まい方や衣服の着方について理解しているとともに、日常着の手入れの仕方を理解し、適切にできる。	季節の変化に合わせた夏の住まい方や衣服の着方と手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や衣服の着用と手入れについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
思いを形にして生活を豊かに	14	生活を便利で豊かにするための布を用いた製作について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、目的に合った製作計画を考え、製作を工夫することができる。	製作計画やミシンぬいによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。	生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画やミシンぬいによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いたミシンぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
まかせてね 今日の食事	10	栄養を考えた食事について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、1食分の献立と環境に配慮した調理に関する基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、栄養のバランスを考えた1食分の献立を工夫することができる。	1食分の献立の栄養のバランスや買い物の仕方、環境に配慮した調理の仕方について理解しているとともに、購入に必要な情報の収集・整理が適切にできる。	1食分の献立の栄養のバランスや買い物の仕方、環境に配慮した調理の仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、栄養を考えた食事や買い物の仕方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
冬を明るく暖かく	5	冬の快適な住まい方や衣服の着方について、「健康・快適・安全」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識及び技能を身につけ、冬を暖かく快適に過ごすための住まい方や着方について考え、工夫することができる。	住まいの働きや季節の変化に合わせた冬の住まい方や衣服の着方について理解している。	季節の変化に合わせた冬の住まい方や衣服の着方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や衣服の着用について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
あなたは家庭や地域の宝物	2	家族や地域の人々との関わりについて、家族や地域の人々との「協力」などの視点から、課題をもって、基礎的・基本的な知識を身につけ、よりよい関わりについて考え、工夫することができる。	家庭生活は地域の人々との関わりで成り立っていることが分り、地域の人々との協力が大切であることを理解している。	家族や地域の人々との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

教科	外国語	学年	第6学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のわらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit 1 This is me!	8	お互いのことをよく知るために、好きなものや宝物などについて、聞き取ったり紹介したりすることができる。また、好きなものや宝物などについて、例文を読んだり、それを参考に書いたりすることができる。	知 I like ... や My treasure is ... およびその関連語句について理解している。 技 好きなものや宝物とその理由などについてのやり取りや短い話を聞いて、概要を捉える技能を身につけている。 知 [I like ... や My treasure is ... およびその関連語句]について理解している。 技 好きなものや宝物とその理由などについてのやり取りや短い話を聞いて、概要を捉える技能を身につけている。 技 好きなものや宝物とその理由などについて、【向上】を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身につけている。	相手のことをよく知るために、好きなものや宝物とその理由などについてのやり取りや短い話を聞いて概要を捉えている。	《自分のことを伝えるために、好きなものや宝物とその理由などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話している。》
Unit 2 My Daily Schedule	8	お互いの生活をよく知るために、日常生活について、聞き取ったり紹介したりすることができる。また、週末の過ごし方について、例文を読んだり、それを参考に書いたりすることができる。	知 I always ... や I usually ..., I sometimes ... およびその関連語句について理解している。技 一日の生活についてのやり取りを聞いて、概要を捉える技能を身につけている。 知 [I always ... や I usually ..., I sometimes ... およびその関連語句]について理解している。技 一日の生活についてのやり取りを聞いて、概要を捉える技能を身につけている。	相手のことをよく知るために、一日の生活について、短い話ややり取りを聞いて概要を捉えている。 《自分のことを伝えるために、一日の生活について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話している。》	《自分のことを伝えるために、一日の生活について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話そうとしている。》
Unit 3 My Weekend	8	お互いの生活をよく知るために、週末にしたことについて、聞き取ったり伝えたりすることができる。また、週末にしたことについて、例文を読んだり、それを参考に書いたりすることができる。	知 I went to ... や I enjoyed ..., I ate ..., it was ... およびその関連語句について理解している。 技 週末にしたことについてのやり取りを聞いて、概要を捉える技能を身につけている。 知 [I went to ... や I enjoyed ..., I ate ..., it was ... およびその関連語句]について理解している。 技 週末にしたことについてのやり取りを聞いて、概要を捉える技能を身につけている。 技 週末にしたことについて、【向上】を用いて、考えや気持ちなどを伝える技能を身につけている。	相手のことをよく知るために、週末にしたことについて、やり取りを聞いて概要を捉えている。 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、週末にしたことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを伝える技能を身につけている。》	《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、週末にしたことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話そうとしている。》
Check Your Steps 1 発信: わたしのニュースあれこれ	2	自分のことを伝えるために、日常生活や最近の出来事について、内容を整理したうえで考えや気持ちなどを発表することができる。	<知識>【好きなものや宝物、一日の生活、したことを伝える表現や関連語句など】について理解している。 <技能>日常生活や最近の出来事についての発表を聞いて、概要を捉える技能を身につけている。 <知識>日常生活や最近の出来事について、【向上】を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身につけている。◎	相手のことをよく知るために、日常生活や最近の出来事について、短い話を聞いて概要を捉えている。 自分のことを伝えるために、日常生活や最近の出来事について、内容を整理したうえで、簡単な語句や基本的な表現を用いて考えや気持ちなどを話している。◎	相手のことをよく知るために、日常生活や最近の出来事についての短い話の概要を聞き取ろうとしている。 自分のことを伝えるために、日常生活や最近の出来事について、内容を整理したうえで、簡単な語句や基本的な表現を用いて考えや気持ちなどを話そうとしている。◎
Unit 4 Let's see the world.	8	行きたい国の魅力を伝えるために、行きたい国とそこでできることについて、聞き取ったり伝えたりすることができる。また、行きたい国とそこでできることについて、例文を読んだり、それを参考に書いたりすることができる。	知 Let's go to ... や You can see [eat / buy] ... , It's ... , Where do you want to go? とその答え方、およびその関連語句について理解している。 技 行きたい国とそこでできることについてのやり取りを聞いて、概要を捉える技能を身につけている。 知 [Let's go to ... や You can see [eat / buy] ... , It's ... , Where do you want to go? とその答え方、およびその関連語句]について理解している。 技 行きたい国とそこでできることについて、【向上】を用いて、考えや気持ちなどを伝える技能を身につけている。	世界の国の魅力を知るために、行きたい国とそこでできることについて、やり取りを聞いて概要を捉えている。 《世界の国の魅力を伝えるために、行きたい国とそこでできることについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを伝える技能を身につけている。》	《世界の国の魅力を伝えるために、行きたい国とそこでできることについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話そうとしている。》
Unit 5 Where is it from?	8	自分たちと世界とのつながりを知るために、身の回りのものの生産国について、聞き取ったり紹介したりすることができる。また、身の回りのものやその生産国について、例文を読んだり、それを参考に書いたりすることができる。	知 This is ... , It's from ... , 国名 is in 地域、およびその関連語句について理解している。 技 身の回りのものとその生産国についてのやり取りを聞いて、概要を捉える技能を身につけている。 知 [This is ... , It's from ... , 国名 is in 地域、およびその関連語句]について理解している。 技 身の回りのものとその生産国についてのやり取りを聞いて、概要を捉える技能を身につけている。 技 身の回りのものとその生産国について、【向上】を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身につけている。	自分たちと世界とのつながりを知るために、身の回りのものとその生産国についてのやり取りや短い話を聞いて概要を捉えている。 《自分たちと世界とのつながりを知るために、身の回りのものとその生産国について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどをグループで発表している。》	《自分たちと世界とのつながりを知るために、身の回りのものとその生産国について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどをグループで発表しようとしている。》
Unit 6 Save the animals.	8	生き物への理解を深めるために、生き物が暮らす場所と直面する問題、生き物のためにできることについて、聞き取ったり伝えたりすることができる。また、それらについて、例文を読んだり、それを参考に書いたりすることができる。	知 Let's save ... , Where do 生き物名 live? とその答え方、... is a big problem. , We can ... , およびその関連語句について理解している。 技 生き物が暮らす場所と直面する問題についてのスピーチを聞いて、概要を捉える技能を身につけている。 知 [Let's save ... , Where do 生き物名 live? とその答え方、... is a big problem. , We can ... , およびその関連語句]について理解している。 技 生き物が暮らす場所と直面する問題、自分たちが身近でできることについて、【向上】を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身につけている。	生き物への理解を深めるために、生き物が暮らす場所と直面する問題、自分たちが身近でできることについての短い話を聞いて概要を捉えている。 《生き物への理解を深めるために、生き物が暮らす場所と直面する問題、自分たちが身近でできることについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話している。》	《生き物への理解を深めるために、生き物が暮らす場所と直面する問題、自分たちが身近でできることについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを話そうとしている。》

Check Your Steps 2 始めよう！地球のためにできること	2	地球に対する自分の考えを伝えるために、生き物や地球が直面する問題や、自分たちができることについて、内容を整理したうえで考えや気持ちなどを発表することができる。	<p><知識>【生き物や地球のためにできることを伝える表現や関連語句など】について理解している。</p> <p><技能>生き物や地球が直面する問題や、自分たちができることについての発表を聞いて、概要を捉える技能を身につけている。</p> <p><技能>生き物や地球が直面する問題や、自分たちができることについて、【同上】を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身につけている。◎</p>	地球に対する相手の考えをよく知るために、生き物や地球が直面する問題や、自分たちができることについての短い話を聞いて概要を捉えている。地球に対する自分の考えを伝えるために、生き物や地球が直面する問題や、自分たちができることについて、内容を整理したうえで、簡単な語句や基本的な表現を用いて考えや気持ちなどを話している。◎	地球に対する相手の考えをよく知るために、生き物や地球が直面する問題や、自分たちができることについての短い話の概要を聞き取ろうとしている。地球に対する自分の考えを伝えるために、生き物や地球が直面する問題や、自分たちができることについて、内容を整理したうえで、簡単な語句や基本的な表現を用いて考えや気持ちなどを話そうとしている。◎
Unit 7 My Best Memory	8	お互いのことをよく知るために、小学校生活の一番の思い出について聞き取りたり紹介したりすることができる。また、小学校生活の一番の思い出について、例文を読んだり、それを参考に書いたりすることができる。	<p>知 What's your best memory?、My best memory is ...、We went to ...、It was ...、およびその関連語句について理解している。</p> <p>技 小学校生活の一番の思い出についてのやり取りを聞いて、概要を捉える技能を身につけている。</p> <p>知 【What's your best memory?、My best memory is ...、We went to ...、It was ...、およびその関連語句】について理解している。</p> <p>技 小学校生活の一番の思い出について、【同上】を用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身につけている。</p>	相手のことをよく知るために、小学校生活の一番の思い出についてのやり取りや短い話を聞いて概要を捉えている。《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、小学校生活の一番の思い出について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを》伝え合っている。	《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、小学校生活の一番の思い出について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを》伝え合おうとしている。
Unit 8 My Future, My Dream	8	お互いの夢を応援するために、将来したいことについて、聞き取りたり伝えたりすることができる。また、中学校で入りたい部活動や将来の夢などについて、例文を読んだり、それを参考に書いたりすることができる。	<p>知 What club do you want to join?、I want to join ...、What do you want to be?、I want to be ... およびその関連語句について理解している。</p> <p>技 中学校生活でしたいことや将来の夢についてのやり取りを聞いて、概要を捉える技能を身につけている。</p> <p>知 【What club do you want to join?、I want to join ...、What do you want to be?、I want to be ... およびその関連語句】について理解している。</p> <p>技 中学校生活でしたいことや将来の夢について、【同上】を用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身につけている。</p>	相手の夢を応援するために、中学校生活でしたいことや将来の夢についてのやり取りや短い話を聞いて概要を捉えている。《お互いの夢を応援するために、中学校生活でしたいことや将来の夢について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを》伝え合っている。	《お互いの夢を応援するために、中学校生活でしたいことや将来の夢について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを》伝え合おうとしている。
Check Your Steps 3 卒業！今伝えたい、わたしの思い	2	卒業にあたっての自分の思いを伝えるために、小学校生活の思い出や将来の夢について、内容を整理したうえで考えや気持ちなどを発表することができる。	<p><知識>【出来事やその感想、したいことを伝える表現や関連語句など】について理解している。</p> <p><技能>小学校生活の思い出や将来の夢についての発表を聞いて、概要を捉える技能を身につけている。</p> <p><技能>小学校生活の思い出や将来の夢について、【同上】を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身につけている。◎</p>	卒業にあたっての相手の思いを知るために、小学校生活の思い出や将来の夢についての短い話を聞いて概要を捉えている。卒業にあたっての自分の思いを伝えるために、小学校生活の思い出や将来の夢について、内容を整理したうえで、簡単な語句や基本的な表現を用いて考えや気持ちなどを話している。◎	卒業にあたっての相手の思いを知るために、小学校生活の思い出や将来の夢についての短い話の概要を聞き取ろうとしている。卒業にあたっての自分の思いを伝えるために、小学校生活の思い出や将来の夢について、内容を整理したうえで、簡単な語句や基本的な表現を用いて考えや気持ちなどを話そうとしている。◎

教科	総合的な学習の時間	学年	第6学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
マイドリーム ～よりよく生きるために～ パート①職場体験	13	探究的な活動(働く体験)を通して、働くことに対する理解を深め、主体的に問題を解決し、学習したことを今後の生き方に活かすことができる。	○仕事をする人や様々な立場の人の考え方や活動を理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫しようとしている。	○職場体験の準備や企画など、目的意識をもって活動している。
マイドリーム ～よりよく生きるために～ パート②ボランティア体験 職業調べ	12	探究的な活動を通して、ボランティア活動に対する理解を深め、主体的に問題を解決し、学習したことを今後の生き方に活かすことができる。	○ボランティア活動をする人や様々な立場の人の考え方や活動を理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫しようとしている。	○調べ活動の発表会の準備や企画など、目的意識をもって活動している。
マイドリーム ～よりよく生きるために～ パート③将来の夢	10	1、2学期の活動を振り返り、将来の自分の夢について見つめ直し、主体的に問題を解決し、今後の生き方に活かすことができる。	○自分の興味のある職種の方々の考え方や活動を理解している。	○自ら設定した課題に対し、よりよい解決方法を工夫しようとしている。	○祝う会での発表の準備やまとめ活動など、目的意識をもって活動している。

教科	特別活動	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
学級の目標を決めよう	2	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするために、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
自分のめあてを決めよう	1	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするために、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
★最後の運動会を盛り上げよう	3	最高学年としての自覚をもち、運動会を通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	最高学年としての自覚をもち、運動会を通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、運動会を通して成長する上での課題に気付き、多様な意見をもとに、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、運動会に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重して主体的によりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
雨の日の遊びを工夫しよう	3	最高学年としての自覚をもち、天候や学校の状況を踏まえた生活のしかたを考えることを通して、身を守り安全に生活したり行動したりすることができるようにする。	最高学年としての自覚をもち、安全に日常生活を送るための課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、安全に日常生活をおくる上での課題に気付き、他者の意見を聞きながら、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、自己の生活をよりよくするために、他者と協働しながら自己の生活上の課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。
1学期を振り返ろう (夏休みの計画を立てよう)	2	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするために、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
楽しい林間学校にしよう	2	最高学年としての自覚をもち、林間学校を通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	最高学年としての自覚をもち、林間学校を通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、林間学校を通して成長する上での課題に気付き、多様な意見をもとに、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、林間学校に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重して主体的によりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
2学期のめあてを決めよう	1	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするために、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
★篠三まつり成功させよう	3	最高学年としての自覚をもち、篠三まつりを通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	最高学年としての自覚をもち、篠三まつりを通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、篠三まつりを通して成長する上での課題に気付き、多様な意見をもとに、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、篠三まつりに向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重して主体的によりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
★学習発表会を成功させよう	6	最高学年としての自覚をもち、学習発表会を通して、自己の成長を感じるとともに、互いの良さを見付け、違いを尊重し合い、仲良くしたり、信頼し合ったりして生活する。	最高学年としての自覚をもち、学習発表会を通して成長する上での課題を見いだしたり、課題の改善に取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、学習発表会を通して成長する上での課題に気付き、多様な意見をもとに、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、学習発表会に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重して主体的によりよい人間関係を形成しようとしていたりしている。
2学期のめあてを振り返ろう (冬休みの計画を立てよう)	3	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするために、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
3学期のめあてを決めよう (冬休みを振り返ろう)	3	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするために、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。
寒さに負けず元気に過ごそう	3	最高学年としての自覚をもち、天候や学校の状況を踏まえた生活のしかたを考えることを通して、身を守り安全に生活したり行動したりすることができるようにする。	最高学年としての自覚をもち、安全に日常生活を送るための課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、身に付けている。	最高学年としての自覚をもち、安全に日常生活をおくる上での課題に気付き、他者の意見を聞きながら、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	最高学年としての自覚をもち、自己の生活をよりよくするために、他者と協働しながら自己の生活上の課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。
もうすぐ中学生 (春休みの計画を立てよう)	3	学級や学校での生活づくりに主体的に関わり、自己を生かそうとするために、希望や目標をもち、その実現に向けて日常生活をよりよくしようとする。中学者生活への意識を高めようとする。	自己の良さを生かしながら、目標の達成への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を理解している。	自己の生活や学習への課題について考え、よりよく生きるための課題を見だし、解決のために話し合って意思決定し、自分の良さを生かしたり、他者と協力したりして、実践している。	目標の達成を見通して自分に合った目標を立て、自己の良さを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら、主体的に行動しようとしている。

教科	読書科	学年	第6学年
----	-----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1年生に読み聞かせをしよう 本の世界を楽しもう	12	○1年生の実態に合った本を選ぶことができる。 ○読み聞かせを通して、読書の良さを実感することができる。 ○幅広く本を読み、自分の世界を広げることができる。	○読み聞かせをする本の内容を理解している。 ○幅広い本の中から選んで読むことができる。	○読み聞かせをする本の内容を理解し、本の中からクイズを考えクイズを出している。 ○幅広く本を読み、友達と交流し自分の考えを表現している。	○1年生に合う本を選んで選ぶとしている。 ○幅広く本を選んで本を読もうとしている。
伝記を読もう 興味のある人物のリーフレットを作ろう	15	○興味をもった人物について本を読むことができる。 ○興味をもった人物についてリーフレットにまとめることができる。	○自分が興味をもった人物の本を複数探している。 ○選んだ本の中から必要な情報を引用したり、要約したりして書き出している。	○自分が興味をもった人物を見つけられている。 ○自分の興味のある人物の人物や生き方が分かる情報を整理している。	○問題解決のために選んだ本を進んで読んでいる。 ○自分が見つけた問題について、他者と関わり合いながら主体的に学んでいこうとしている。
「職業調べをしよう」		○自分の目的や課題に応じた資料を収集することができる。 ○調べたことや自分の考えを、分かりやすくまとめ、表現することができる。	○様々な図書館資料を読み、目的に応じて必要な情報を抜き出し、記録する。	○問題解決のために収集した情報を整理・分析している。 ○目的に合わせた方法を選んでまとめ、それをもとに友達に説明している。	○進んで本を読み、調べようとしている。 ○働くことについて知り、自身の人生に生かそうと、主体的に学んでいこうとしている。
「私の大切な一冊を紹介しよう」	8	○これまでの読書経験から、友達におすすめの本を紹介することができる。	○紹介する本について、必要な情報を抜き出し、記録する。	○自分の考えを分かりやすくまとめ、友達に表現する。	○読書の良さを理解し、友達と関わり合いながら主体的に学んでいこうとしている。